

令和8年度

学 生 募 集 要 項

〈 総 合 型 選 抜 〉

教 育 学 部

理 学 部

薬 学 部

都市デザイン学部

富 山 大 学

UNIVERSITY OF TOYAMA

不測の事態により、試験時間等本学生募集要項の内容を変更する必要がある場合は、本学ウェブサイトでお知らせいたしますので、最新の情報を必ず確認してください。

富山大学ウェブサイト <https://www.u-toyama.ac.jp/admission/>

目 次

富山大学入学者選抜日程の概要（総合型選抜）	1
1 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	3
2 学生募集の趣旨	7
3 募集人員	7
4 教育学部	8
5 理学部	13
6 薬学部	16
7 都市デザイン学部	22
8 共通事項	
○ 出願手続	28
○ 出願上の注意事項	37
○ 安全保障輸出管理について	37
○ 障害等のある入学志願者の事前相談	37
○ 調査書が提出できない者及び調査書の氏名と現在の氏名が相違している者の取扱い	38
○ 受験票及び受験上の注意事項の印刷	39
○ 試験当日の注意事項	40
○ 入学手続	41
○ 本選抜の入学辞退	41
○ 一般選抜等への出願	42
○ 志願者等の個人情報の取扱い	42
○ 入試情報開示	42
○ 入学案内／学生生活	45
9 試験場案内図	47
10 入試情報ウェブサイト	49
11 「入試過去問題活用宣言」への参加について	49
添付書類	
入学志願票＜見本＞	52
宛名シート＜見本＞	53
出願書類確認表（チェックリスト）	54
大学入学共通テスト受験教科・科目確認表	55
志願理由書	57
自己推薦書	59
スポーツ活動調書	65
家庭科に関連する活動調書	67
芸術に関連する活動調書	69
英語力に関する証明書	71
確約書	73
検定料返還請求書	75

【お知らせ】

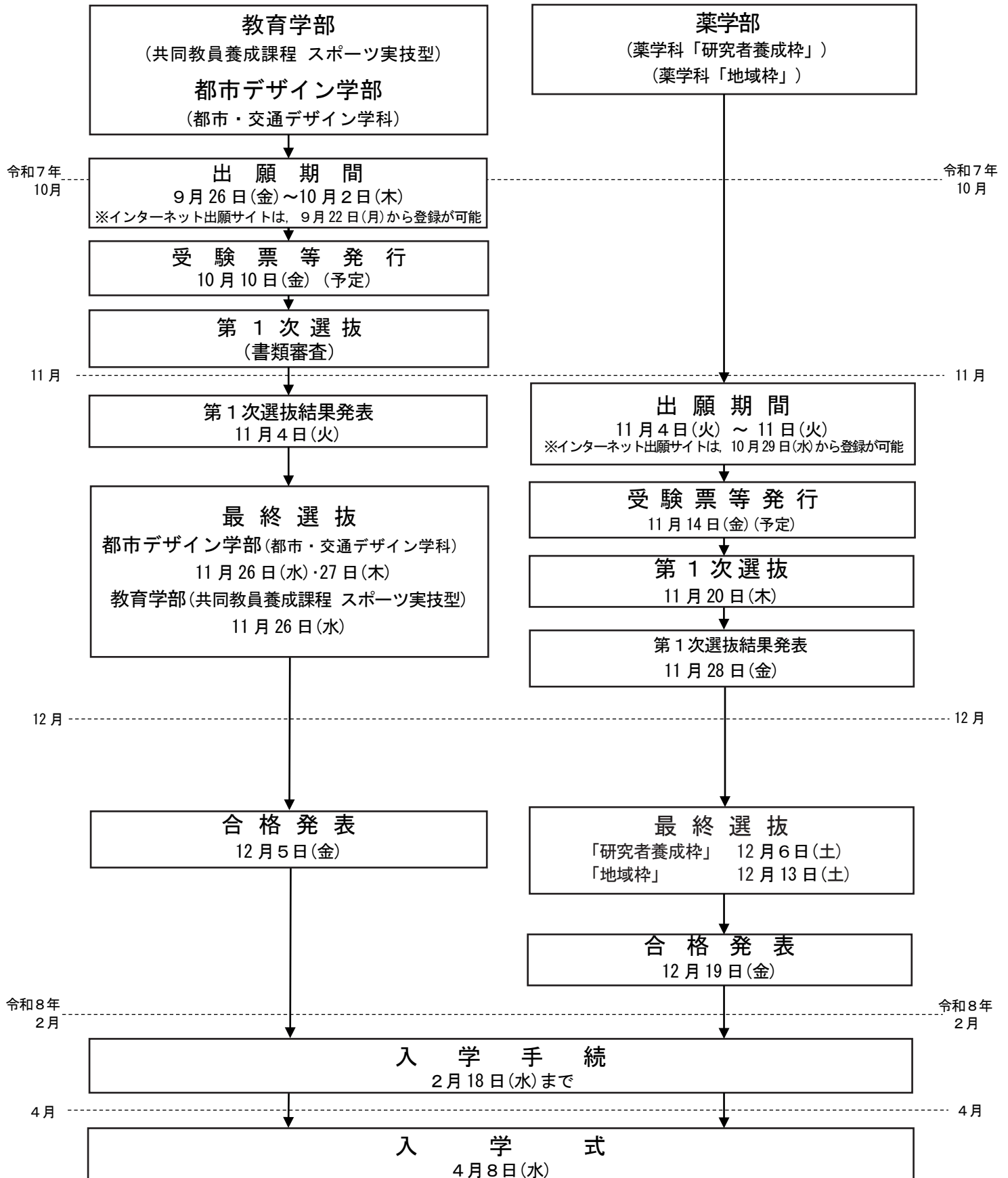
・令和9年度以降の入学者選抜方法の変更（予告）については、本学ウェブサイトの入試情報ページを確認してください。なお、今後も必要に応じてウェブサイトの更新を行います。

富山大学ウェブサイト <https://www.u-toyama.ac.jp/admission/>

・本学への出願にはインターネットによる出願登録及び書類の郵送が必要となります。インターネット出願の流れは28ページを参照してください。なお、冊子体の学生募集要項（入学志願票等を含む）は配付していません。

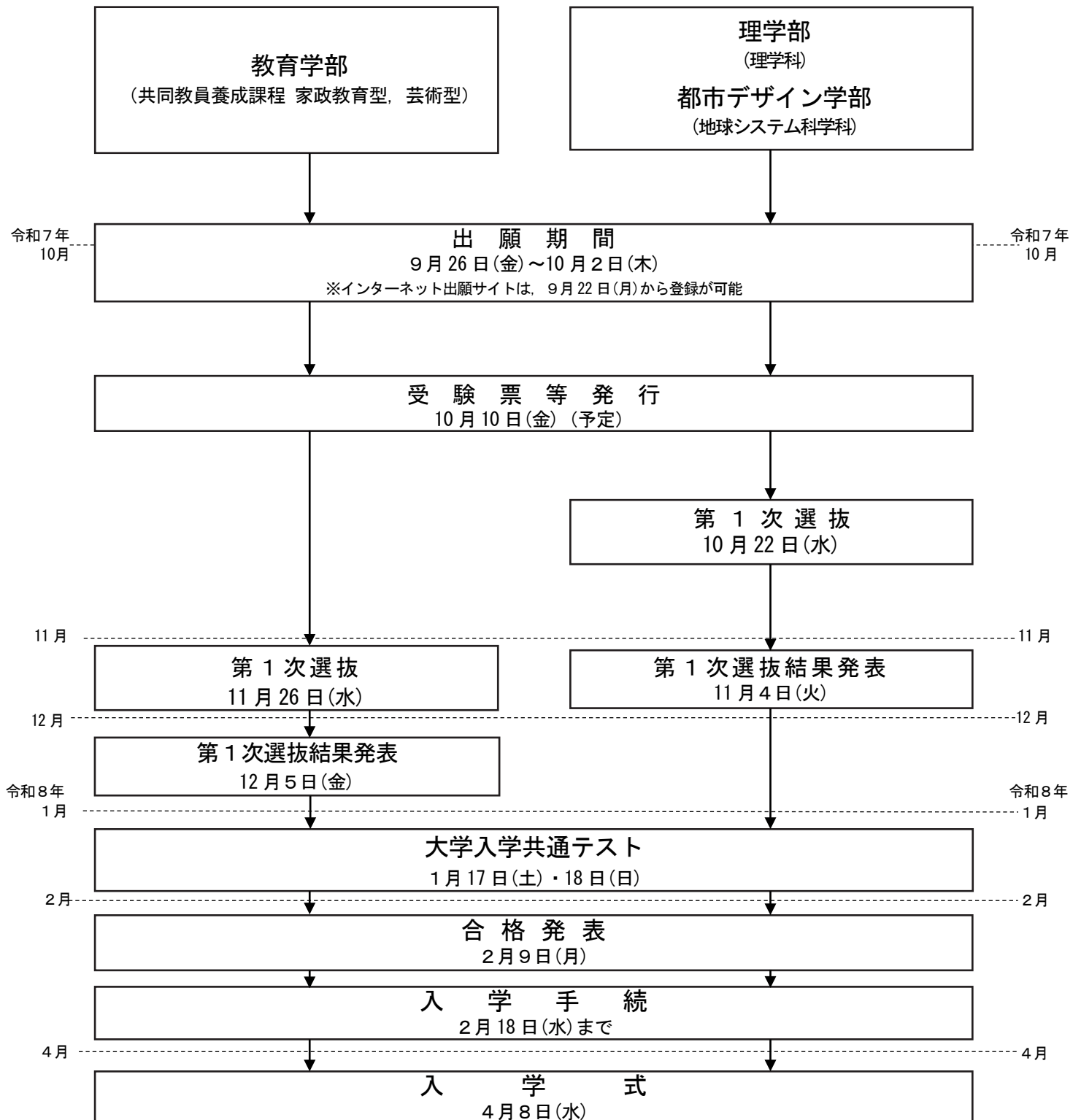
富山大学入学者選抜日程の概要（総合型選抜）

— 総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない） —



富山大学入学者選抜日程の概要（総合型選抜）

— 総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す） —



1 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

富山大学 入学者受入れの方針

富山大学は、本学が掲げる教育理念、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に基づき、人文科学、社会科学、自然科学、生命科学、保健医療及び芸術文化の各分野に高い関心を持ち、幅広く豊かな教養と専門的な知識や技術を活かして、地域と国際社会に貢献しようとする高い志を持つ者を受け入れる。そのため入学者選抜の基本方針として、複数の受験機会や多様な学生を評価できる入試を提供する。

教育学部

【入学者受入れの方針】

教育学部では、義務教育段階の諸学校の教師を養成することを目的としており、専門職としての教師を目指す熱意にあふれ、仲間と協力しながら専門的能力・技能を伸ばしていける以下のような学生を求める。

- ・教育を通じて、地域社会の発展に貢献しようという強い意志を持っている人
- ・専門職としての教師を真摯に目指し、人を育てることの大切さと喜びを感じられる人
- ・現代の教育課題を含む幅広い分野に興味・関心を持っている人
- ・自己の考えをはっきりと表現し、他の人の考えをしっかりと受けとめることを通じて、他者と協働ができる人
- ・高等学校における履修内容を理解し、教職を目指すために必要な学力がある人

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■総合型選抜

【スポーツ実技型】書類審査、実技（運動技能検査）及び面接を課し、意欲、理解力、思考の論理性、表現力、運動技能、英語能力等を評価する。

【家政教育型】大学入学共通テスト、書類審査及び面接を課し、大学入学共通テストでは、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価し、教育学部での学修に関連する科目について理解力と応用力を広く備えた人を選抜する。

「書類審査」及び「面接」により、意欲、理解力、思考の論理性、表現力等を評価する。

【芸術型】大学入学共通テスト、書類審査及び面接を課し、大学入学共通テストでは、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価し、教育学部での学修に関連する科目について理解力と応用力を広く備えた人を選抜する。

「書類審査」及び「面接」により、意欲、理解力、思考の論理性、表現力等を評価する。

【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
総合型選抜Ⅰ 【スポーツ実技型】	書類審査（調査書、スポーツ活動調査書、外部の英語検定試験の成績・合格証等）	○	○	○
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
総合型選抜Ⅱ 【家政教育型】	大学入学共通テスト	○	○	
	書類審査（調査書、家庭科に関連する活動調査書）		○	○
	面接	○	○	○
総合型選抜Ⅱ 【芸術型】	大学入学共通テスト	○	○	
	書類審査（調査書、芸術に関連する活動調査書）		○	○
	面接	○	○	○

【入学前に学習すべきこと】

- ・高等学校の教育課程を幅広く修得し、基礎的知識や技能とともに、読解力、論理的思考力、表現力を身に付けておくこと。
- ・現代の教育課題や専門職としての教師の職能について理解をしておくことが望ましい。

理学部

【入学者受入れの方針】

理学部では、次のような入学者を求める。

- ・自然科学を学ぶために必要な基礎知識、論理的思考力、理解力、表現力のある人
- ・自然界の多彩な現象に強い好奇心を持ち、自然科学を広く学ぶ意欲のある人
- ・未知の問題を主体的に解明する、旺盛な探究心のある人
- ・自然科学の領域から、地域社会や国際社会に貢献したい人
- ・自然科学の知識に加え英語能力を身に付けて、様々な分野で幅広く活用したい人

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■総合型選抜Ⅱ

大学入学共通テストでは高等学校卒業レベルの基礎学力を評価する。

本学が実施する第1次選抜では、口頭試問を含む面接により、学習到達度、論理的思考力、独創性、表現力、コミュニケーション能力、知識、学習意欲、専門分野への関心などを評価する。

【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
総合型選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○	
	面接（口頭試問含む。）	○	○	○
	書類審査（調査書、志願理由書）		○	○

【入学前に学習すべきこと】

高等学校までに学ぶ数学、理科、国語、外国語、地理歴史・公民、情報について、十分な基礎学力を身に付けておくこと。さらには、論理的思考力、判断力、表現力、主体的に学修に取り組む姿勢なども身に付けておくこと。

薬学部 薬学科

【入学者受入れの方針】

薬の理解と薬学研究を通じて、人類の健康、福祉、衛生及び健全な社会環境の保全に貢献できる人材を育成するに当たり、薬学科では、次の人材を求める。

- ・薬剤師としての高度な学識と職能を得たい人
- ・医薬品の研究や臨床開発に携わることで人類と社会に貢献したい人
- ・東西医薬学の融合による統合医療の実践を目指す人
- ・医療や保健衛生の分野で社会に貢献したい人
- ・地域や国内外の医療、研究、行政に薬剤師として貢献したい人

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■総合型選抜Ⅰ（研究者養成枠）

本学では、第1次選抜として、「書類審査（自己推薦書、調査書）」及び「総合問題」を課して、学習到達度、自己分析力、積極性、薬学を学ぶために必要な教科・科目の基礎学力を評価する。第1次選抜合格者に対して、「面接」及び「プレゼンテーション」を課し、志望動機、薬学を学ぶ目的意識、大学院への進学意欲、探究心に加え、論理的思考力、判断力、表現力、主体性、多様性、協働性、協調性を総合的に評価する。

■総合型選抜Ⅰ（地域枠）

本学では、第1次選抜として、「書類審査（自己推薦書、調査書）」及び「総合問題」を課して、学習到達度、自己分析力、積極性、薬学を学ぶために必要な教科・科目の基礎学力を評価する。第1次選抜合格者に対して、「面接」及び「プレゼンテーション」を課し、志望動機、薬学を学ぶ目的意識、地域医療に対する理解、富山県内への貢献意欲に加え、公正さ、責任感、判断力、積極性、主体性、協働性、協調性を総合的に評価する。

【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
総合型選抜Ⅰ	書類審査（自己推薦書、調査書）	○	○	○
	総合問題	○	○	
	面接		○	○
	プレゼンテーション	○	○	○

【入学前に学習すべきこと】

薬学は、広範で多様な学問分野から成っているため、入学までに、化学、物理、生物、数学、語学の基礎学力を付けておくことが望ましい。

都市デザイン学部 地球システム科学科

【入学者受入れの方針】

地球システム科学科では、次のような人材を求める。

- ・ 地球の成り立ちや変動、地域の自然や環境に強い関心をもつ人
- ・ 高等学校までの基礎学力を十分に備えている人
- ・ ものごとを論理的に考えることを志向する人
- ・ 多様な人々と協働することを志向する人
- ・ 地球や地域についての知識や視点を将来の職業に活かしたい人

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■総合型選抜Ⅱ

本学が実施する第1次選抜（面接、プレゼンテーション等）では、主体性、積極性、協働性、観察力、論理的思考力、表現力等を総合的に評価する。第1次選抜合格者に対して、大学入学共通テストを課し、数学、英語及び情報の基礎学力を評価する。

【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
総合型選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○	
	面接（自己推薦書、志願理由書及び調査書の審査を含む。）	○	○	○
	グループディスカッション	○	○	○
	レポート作成	○	○	
	プレゼンテーション	○	○	

【入学前に学習すべきこと】

高等学校卒業までに学ぶ数学、理科、国語、外国語、情報、地理歴史・公民について、十分な基礎学力を身に付けておくことが重要である。理科（物理、化学、生物、地学から2科目以上）、数学（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、A、B、C）、英語、情報（Ⅰ）は、特に十分な学習をしていることが望まれる科目である。

都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科及び材料デザイン工学科

【入学者受入れの方針】

都市・交通デザイン学科及び材料デザイン工学科では、幅広い知識を身に付けるとともに、豊かな人間性を涵養し、地球（環境）、都市・交通、材料に関する深い専門的学識や技術を修得して、地域社会や国際社会の持続的発展に貢献する意欲のある人材を求める。このため、特に以下のような人材を求める。

- ・ 都市や地域の創生に興味のある人
- ・ 美しい都市や地域の実現に興味のある人
- ・ 都市のユニバーサルデザインに興味のある人
- ・ 地域を支える、便利で合理的な交通システムの開発や計画に興味のある人
- ・ 防災の在り方やその具体的な方策から、安全・安心な社会の実現に興味のある人
- ・ 物理学や化学の知識に基づいて、材料の様々な特性・特徴が発現する仕組みの解明に興味のある人
- ・ 社会や自然の環境に強い興味を持ち、新素材や新機能材料の開発に興味のある人

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■総合型選抜Ⅰ

〔都市・交通デザイン学科〕

大学での学修に必要なとされる高等学校卒業レベルの基礎学力を評価するとともに、主体性、積極性、協働性に関わる秀でた個性を評価し、また、論理的思考力、理解力、表現力、学修意欲、明確な志望動機、及び都市デザイン学への関心度を評価し、入学者を選抜する。

【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

[都市・交通デザイン学科]

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
総合型選抜Ⅰ	書類審査（自己推薦書，調査書，志願理由書）			○
	口頭試問	○		
	面接		○	○

【入学前に学習すべきこと】

都市デザイン学を学ぶ上で必要とされる数学，理科，外国語（英語），情報，国語，地理歴史・公民等について，高等学校卒業レベルの学力を身に付けておくこと。普通科以外の高等学校の卒業者は，履修可能な数学，理科，英語，情報（Ⅰ）に関する多くの科目を履修するとともに，特に数学（Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ａ，Ｂ，Ｃ）については自学自習により，不足分を身に付けておくこと。また，地球（環境），都市・交通，材料等の問題についても広く関心を持っておくこと。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）のほか，教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）及び卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）については，本学ウェブサイトをご覧ください。
（本学トップページ）→「大学紹介」→「三つのポリシー」→「学士課程の三つのポリシー」

2 学生募集の趣旨

本学では、入学者選抜の多様化の一環として、各学部・学科の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき、入学志願者の能力・適性や学習に対する意欲、目的意識等を総合的に判定する入学者選抜として次のとおり総合型選抜を実施します。

3 募集人員

学 部	学 科 等		募集人員	
			総合型選抜Ⅰ （大学入学共通テスト を課さない）	総合型選抜Ⅱ （大学入学共通テスト を課す）
教育学部	共同教員養成課程	スポーツ実技型	5 人	—
		家政教育型	—	3 人
		芸術型	—	6 人 〔音楽教育 3 人， 美術教育 3 人〕
理学部	理学科		—	2 4 人
薬学部	薬学科	研究者養成枠	1 0 人	—
		地域枠	1 0 人	—
都市デザイン学部	地球システム科学科		—	4 人
	都市・交通デザイン学科		1 5 人	—

（注） 1 教育学部共同教員養成課程（家政教育型及び芸術型），理学部理学科及び都市デザイン学部地球システム科学科では第1次選抜合格者に対して、大学入学共通テストを課します。科目等については、教育学部志願者は9～11ページを、理学部志願者は13～14ページを、都市デザイン学部志願者は22～24ページを参照してください。

2 選抜の結果、募集人員に欠員が生じた場合は、その欠員は一般選抜（前期日程）の募集人員に加えます。

4 教育学部

(1) 出願資格及び出願要件

次の①から③までのいずれかに該当し、かつ、各選抜区分の出願要件をすべて満たす者

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者
- ② 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を卒業（修了）した者及び令和8年3月31日までに卒業（修了）見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定（第6号及び第7号を除く。）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者

出願要件

共同教員養成課程（スポーツ実技型）

- ア 学校教員になることに意欲がある者
- イ 小学校教員免許に加えて取得する中学校・高等学校教員免許状について保健体育を選択できる者
- ウ 出願最終日から遡って2年以内に本学が指定する英語検定試験を受験した者
- エ 合格した場合に入学が確約できる者

共同教員養成課程（家政教育型）

- ア 学校教員になることに意欲がある者
- イ 小学校教員免許に加えて取得する中学校・高等学校教員免許状について家庭科を選択できる者
- ウ 令和8年度大学入学共通テストの「国語」、「地理歴史、公民」から1教科1科目、「数学、理科」から1教科1科目及び「外国語(英語)」を受験する者
- エ 合格した場合に入学が確約できる者

共同教員養成課程（芸術型）

- ア 学校教員になることに意欲がある者
- イ 小学校教員免許に加えて取得する中学校・高等学校教員免許状について音楽または美術を選択できる者
- ウ 令和8年度大学入学共通テストの「国語」、「地理歴史、公民」から1教科1科目、「数学、理科」から1教科1科目及び「外国語(英語)」を受験する者
- エ 合格した場合に入学が確約できる者

(2) 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。28ページ以降の出願手続を参照し、手続を行ってください。

出願期間

令和7年9月26日(金)～10月2日(木) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、9月22日(月)9時から可能です。

出願に必要な書類(34～36ページ)は出願期間内に必着するように書留速達郵便(国外から郵送する場合は、EMS等追跡可能な手段)で郵送してください。

なお、持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、10月1日(水)以前の消印（日本国内の郵便の消印に限る。）のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

(3) 選抜方法

共同教員養成課程（スポーツ実技型）

第1次選抜

書類審査として、調査書、スポーツ活動調書（スポーツ活動の成績を証明する資料を含む。）及び外部の英語検定試験の成績・合格証等（注）を総合的に評価し、第1次選抜合格者を決定します。

（注） 英語検定試験の種類は、実用英語技能検定、GTEC、TOEFLiBT、TOEIC L&R / TOEIC S&W、TEAP、TEAP CBT、IELTS、ケンブリッジ英語検定とします。なお、成績・合格証等の有効期間は、出願期間最終日から遡って2年以内に受験したものに限り、また、やむを得ない理由により、外部の英語検定試験の成績・合格証等を提出できない場合は、高校長等名による英語力に関する証明書（71ページ）の提出を求めます。

（外部の英語検定試験に係る補足）

- ・実用英語技能検定については、従来型の「英検」（本会場実施、準会場実施）に加え、「英検S-CBT」「英検 S-Interview」の成績も利用できます。成績は、合格・不合格にかかわらず、CSEスコアを利用します。
- ・GTEC（Core／Basic／Advancedタイプ及びCBTタイプ）の成績は、オフィシャルスコアのみ認めます（OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限り）。「アセスメント版」での受験成績は利用できません。
- ・TOEIC（L&R/S&W）は、「公開テスト」を受験した成績に限り。TOEIC（L&R/S&W）は、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にした合算スコアを用います。
- ・IELTSは「アカデミックモジュール」に加え、「ジェネラル・トレーニング・モジュール」の成績も利用できることとします。
- ・ケンブリッジ英語検定では、「リングスキル（4技能CBT）」の受験成績は利用不可とします。

最終選抜

第1次選抜合格者に対し、実技（運動技能検査）及び面接を課し、それらの結果を総合的に評価して、最終合格者を決定します。なお、志願理由書は面接において活用します。

実技（運動技能検査）は、次の(1)から(3)のすべてを行います。

- (1) マット運動（倒立前転等、基礎技能）
- (2) 陸上運動（ハードル走）
- (3) バレーボール（パス、スパイク等、基礎技能）

面接は、スポーツに対する関心度、学習意欲および論理的思考力などを問う、1人10分程度の個人面接を行います。

【第1次選抜及び最終選抜の配点】

第1次選抜	書類審査	100点
最終選抜	書類審査	100点
	実 技	100点（各種目25点満点、最高得点の種目の得点を2倍）
	面 接	A B C Dの4段階評価とし、Dの場合は合格の対象としない。

共同教員養成課程（家政教育型）

第1次選抜

書類審査（調査書、家庭科に関連する活動調書（学校や地域等で取り組んだ多様な活動を含む。））及び面接（家庭科に関する口頭試問を含む。）の結果を総合的に判断します。なお、志願理由書は面接において活用します。ただし、面接の得点（250点満点）が125点未満の場合は合格の対象としません。

最終選抜

第1次選抜の合格者に対し、大学入学共通テストを課し、第1次選抜の評価とともに総合的に評価します。ただし、大学入学共通テストの合計得点（600点満点）が330点未満の場合は合格の対象としません。

【第1次選抜及び最終選抜の配点】

第1次選抜	書類審査	200点
	面接（口頭試問を含む。）	250点
最終選抜	書類審査	200点
	面接（口頭試問を含む。）	250点
	大学入学共通テスト	600点

大学入学共通テストの利用教科・科目及びその配点等は次表のとおりです。

指定された教科・科目（英語においては、リスニングを含む。）を受験していない場合は、「失格」とします。

【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】

〈4教科4科目〉

教科	科目名等	配点
国語	「国語」（必須）	200点
地理歴史 公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「公共、倫理」「公共、政治・経済」	から1 100点
数学	「数学Ⅰ、数学A」 「数学Ⅱ、数学B、数学C」	から1 100点
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」	
外国語	「英語（リスニングを含む。）」（必須）	200点
配点合計		600点

〈留意事項〉

- 大学入学共通テストについては、令和8年度大学入学共通テストの教科・科目等を利用します。
- 「地理歴史、公民」から2科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- 「数学」、「理科」の第1解答科目のうち、高得点の1教科1科目を採用します。
- 大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング（100点満点）の得点を160点満点に、リスニング（100点満点）の得点を40点満点に換算し、その合計得点200点満点を本課程で定めている所定の配点に換算します。

なお、聴覚障害者の内、重度難聴者でリスニングの免除を大学入試センターに申請し、許可されたものの大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング（100点満点）の得点をそのまま利用します。

共同教員養成課程（芸術型）

第1次選抜

書類審査（調査書、芸術に関連する活動調書）及び面接（音楽または美術に関する口頭試問を含む。）の結果を総合的に判断します。なお、志願理由書は面接において活用します。ただし、面接の得点（150点満点）が75点未満の場合は合格の対象としません。

最終選抜

第1次選抜の合格者に対し、大学入学共通テストを課し、合計得点（600点満点）が330点以上の場合を最終合格とします。ただし、大学入学共通テストの平均点の動向によっては変更する場合があります。

【第1次選抜の配点】

第1次選抜 書類審査 100点

面接（口頭試問を含む。） 150点

大学入学共通テストの利用教科・科目及びその配点等は次表のとおりです。

指定された教科・科目（英語においては、リスニングを含む。）を受験していない場合は、「失格」とします。

【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】

〈4教科4科目〉

教科	科目名等	配点
国語	「国語」（必須）	200点
地理歴史 公民	「地理総合，地理探究」「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」 「公共，倫理」「公共，政治・経済」	から1 100点
数学	「数学Ⅰ，数学A」 「数学Ⅱ，数学B，数学C」	から1 100点
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」	
外国語	「英語（リスニングを含む。）」（必須）	200点
配点合計		600点

〈留意事項〉

- 大学入学共通テストについては、令和8年度大学入学共通テストの教科・科目等を利用します。
- 「地理歴史，公民」から2科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- 「数学」，「理科」の第1解答科目のうち、高得点の1教科1科目を採用します。
- 大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング（100点満点）の得点を160点満点に、リスニング（100点満点）の得点を40点満点に換算し、その合計得点200点満点を本課程で定めている所定の配点に換算します。

なお、聴覚障害者の内、重度難聴者でリスニングの免除を大学入試センターに申請し、許可されたものの大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング（100点満点）の得点をそのまま利用します。

(4) 選抜の日程及び試験場

受験者（スポーツ実技型は第1次選抜合格者）は、下記の受付時間までに試験場に集合してください。

以下の時間は予定です。受験者数によっては終了時刻が午後に延びる場合があります。

なお、選抜の実施内容については、9～11ページを確認してください。

共同教員養成課程

選抜期日	区分	科目等	時間	試験場
令和 7 年 11月26日(水)	スポーツ実技型	受付	8 : 30 ～ 9 : 00	富山大学五福キャンパス 教育学部 (富山市五福3190)
		実技・面接(注1)	9 : 30 ～	
	家政教育型, 芸術型	受付(注2)	8 : 30 ～ 9 : 00	
		面接	9 : 30 ～	

(注1) 実技終了後、面接を実施します。受験者数によっては午後に延びる場合があります。

(注2) 受験者数によっては受付を午前と午後に分ける場合があります。

詳細については受験票等発行の際にお知らせします。

(5) 合格者発表及び選抜結果通知

共同教員養成課程（スポーツ実技型）

第1次選抜結果発表

日時 令和7年11月4日(火) 10時

最終合格者発表

日時 令和7年12月5日(金) 10時

共同教員養成課程（家政教育型, 芸術型）

第1次選抜結果発表

日時 令和7年12月5日(金) 10時

最終合格者発表

日時 令和8年2月9日(月) 10時

受験者全員に合否の結果を郵送により通知します。ただし、共同教員養成課程（家政教育型, 芸術型）の最終合格者発表においては、合格者にのみ合格通知書を郵送します。

また、合格者の受験番号を本学のウェブサイト(本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。)に掲載します。

なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

5 理学部

(1) 出願資格及び出願要件

次の①から③までのいずれかに該当し、かつ出願要件をすべて満たす者

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者
- ② 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を卒業(修了)した者及び令和8年3月31日までに卒業(修了)見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定(第6号及び第7号を除く。)により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者

出願要件

- ア 令和8年度大学入学共通テストの国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語及び情報を受験する者
イ 合格した場合に入学が確約できる者

(2) 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。28ページ以降の出願手続を参照し、手続を行ってください。

出願期間

令和7年9月26日(金)～10月2日(木) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、9月22日(月)9時から可能です。

出願に必要な書類(34～36ページ)は出願期間内に必着するように書留速達郵便(国外から郵送する場合は、EMS等追跡可能な手段)で郵送してください。

なお、持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、10月1日(水)以前の消印(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

(3) 選抜方法

第1次選抜

書類審査(志願理由書、調査書)及び面接(口頭試問を含む。)を課し、それらの結果を総合的に評価する。口頭試問では、出願時に「数学」「物理」「化学」「生物」から1科目を選択し、その科目に関して口頭試問を行います。

最終選抜

第1次選抜の合格者に対し、大学入学共通テストを課し、大学入学共通テスト科目の合計点(950点満点)が概ね520点以上の場合を最終合格とします。ただし、大学入学共通テストの平均点の動向によっては変更する場合があります。

【第1次選抜の配点】

書類審査	面接(口頭試問を含む。)	合計
100 点	300 点	400 点

大学入学共通テストの利用教科・科目及びその配点等は次表のとおりです。

指定された教科・科目(英語においては、リスニングを含む。)を受験していない場合は、「失格」とします。

【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】 〈6教科8科目〉

教科	科目名等	配点
国語	「国語」 (必須)	200点
地理歴史 公民	「地理総合, 地理探究」「歴史総合, 日本史探究」 「歴史総合, 世界史探究」「地理総合／歴史総合／公共」※ 「公共, 倫理」「公共, 政治・経済」	から 1 100点
数学	「数学Ⅰ, 数学A」 (必須) 「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」 (必須)	200点
理科	「物理」「化学」「生物」「地学」から2	200点
外国語	「英語 (リスニングを含む。)」 「ドイツ語」「フランス語」 「中国語」「韓国語」から1	200点
情報	「情報Ⅰ」 (必須)	50点
配点合計		950点

※ 「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合, 3つの出題範囲のうち2つを選択解答してください。

〈留意事項〉

- ・ 大学入学共通テストについては, 令和8年度大学入学共通テストの教科・科目等を利用します。
- ・ 「地理歴史・公民」から2科目を受験している場合は, 第1解答科目の得点を採用します。
- ・ 大学入学共通テストの外国語における英語は, リーディング (100点満点) の得点を160点満点に, リスニング (100点満点) の得点を40点満点に換算し, その合計得点200点満点をそのまま利用します。

なお, 聴覚障害者の内, 重度難聴者でリスニングの免除を大学入試センターに申請し, 許可されたものの大学入学共通テストの外国語における英語は, リーディング (100点満点) の得点を200点満点に換算します。また, 大学入学共通テストの外国語のその他の科目は, 筆記 (200点満点) の得点をそのまま利用します。

(4) 第1次選抜の日程及び試験場

受験者は, 下記の受付時間までに試験場に集合してください。

以下の時間は予定です。受験者数によって終了時刻は変更することがあります。

選抜期日	選抜内容等	時間	試験場
令和7年 10月22日(水)	受付	8:30 ~ 9:00	富山大学 五福キャンパス 理学部 (富山市五福3190)
	面接 (口頭試問を含む。)	9:30 ~	

(5) 合格者発表

第1次選抜結果発表

日時 令和7年11月4日(火) 10時

最終合格者発表

日時 令和8年2月9日(月) 10時

受験者全員に合否の結果を郵送により通知します。ただし、最終合格者発表においては、合格者にのみ合格通知書を郵送します。

また、合格者の受験番号を本学のウェブサイト（本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。）に掲載します。

なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

6 薬学部

○「研究者養成枠」

(1) 出願資格及び出願要件

次の①から③までのいずれかに該当し、かつ出願要件をすべて満たす者

- ① 高等学校又は中等教育学校を令和8年3月31日までに卒業見込みの者又は卒業後1年以内の者
- ② 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を令和8年3月31日までに卒業（修了）見込みの者又は卒業（修了）後1年以内の者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定（第6号及び第7号を除く。）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者

出願要件

- ア 薬学研究に強い意欲を持ち、博士（薬学）の学位を取得して、社会的リーダーとして活躍できる、薬剤師の資格を持った薬学研究者を志す者
- イ 合格した場合に入学が確約できる者

本選抜の入学者は、入学後に薬学研究コースに属します。本コースでは、企業インターンシップ科目等の優先履修、卒業研究を実施する希望研究室への優先配属など、薬学研究者を志す上で必要なフォローアップが受けられます。

(2) 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。28ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

出願期間

令和7年11月4日（火）～ 11日（火） 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、10月29日（水）9時から可能です。

出願に必要な書類（34～36ページ）は出願期間内に必着するように書留速達郵便（国外から郵送する場合は、EMS等追跡可能な手段）で郵送してください。

なお、持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、11月10日（月）以前の消印（日本国内の郵便の消印に限る。）のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

(3) 選抜方法

第1次選抜

書類審査（自己推薦書、調査書）及び総合問題の結果を総合的に評価し、第1次選抜合格者を決定します。

総合問題は、英語、数学^(注)、化学、物理における基礎学力を問う内容を含みます。

(注) 数学の出題範囲は数学Ⅲ、数学Cを含む。

最終選抜

第1次選抜合格者に対し、面接及びプレゼンテーション（質疑応答含む。）を課し、第1次選抜の評価とともに総合的に評価します。

○実施内容

・面接

志望動機、薬学を学ぶ目的意識や学習意欲、大学院への進学意欲等を評価するために、1人10分程度の個人面接を行います。

・プレゼンテーション

第1次選抜終了時にお知らせする課題について、説明用ポスターを作成してください。作成したポスターを使って1人5分以内で説明を行ってください。ポスターは、プロジェクターで投影し、評価者（教員）には印刷版を配付します。なお、プレゼンテーションは、個人ごとに評価者の前で実施します。

<ポスター作成の留意事項>

- ・ポスターはA4横、1ページ（カラー可）としてください。
- ・作成したポスターは電子ファイル（PDFファイル）で、指定したメールアドレスに12月3日（水）17時まで
に送付してください。メールアドレスは、課題とあわせて通知します。
- ・ポスターには、受験番号、氏名を明記し、文章や図表、写真などを用いて、分かり易いポスターの作成
につとめてください。
- ・文献やインターネットなどから情報を引用する場合は、出典をポスターに明記してください。

【第1次選抜及び最終選抜の配点】

区分	書類審査	総合問題	面接	プレゼンテーション	合計
第1次選抜	25点	50点			75点
最終選抜	25点	50点	100点	50点	225点

最終選抜における書類審査及び総合問題は第1次選抜の結果を得点とする。

(4) 選抜の日程及び試験場

受験者は、下記の受付時間までに試験場に集合してください。

以下の時間は予定です。受験者数によって終了時刻は変更になる場合があります。

なお、選抜の実施内容については、16～17ページを確認してください。

【第1次選抜】

選抜期日	選抜内容等	時 間	試験場
令和7年 11月20日（木）	受付	8：30 ～ 9：00	富山大学杉谷キャンパス （富山市杉谷2630）
	総合問題	9：30 ～ 12：00（150分間）	

【最終選抜】

選抜期日	選抜内容等	時 間	試験場
令和7年 12月6日（土）	受付	8：00 ～ 8：30（午前） 12：30 ～ 13：00（午後）	富山大学杉谷キャンパス （富山市杉谷2630）
	面接、プレゼンテーション	9：00 ～ 12：00（午前） 13：30 ～ 16：30（午後）	

最終選抜は午前の部と午後の部に分けて実施します。第1次選抜合格者に集合時間を通知します。

なお、受験者数によって上記の時刻を変更する場合があります。

(5) 合格者発表及び選抜結果通知

第1次選抜結果発表

日時 令和7年11月28日(金) 10時

最終合格者発表

日時 令和7年12月19日(金) 10時

受験者全員に可否の結果を郵送により通知します。

また、合格者の受験番号を本学のウェブサイト(本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。)に掲載します。

なお、可否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

○「地域枠」

学生募集の趣旨

薬学科においては、令和6年度から新たに富山県内における薬剤師供給不足解消に貢献するため、県内の持続的な薬剤師供給体制を構築し、地域医療の質の向上、産業の興隆に資することを目的に、富山県内の高等学校出身者等を対象とした「総合型選抜Ⅰ(地域枠)」を実施しています。

(1) 出願資格及び出願要件

次の①または②のいずれかに該当し、かつ出願要件をすべて満たす者

- ① 富山県内の高等学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が指定した専修学校高等課程又は高等専門学校第3学年を令和8年3月31日までに卒業(修了)見込みの者又は卒業(修了)後1年以内の者
- ② 出願時に富山県在住で、令和6年4月以降に高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者

出願要件

- ア 薬剤師の資格を取得後、薬剤師として富山県内の地域医療や製薬産業に貢献するという強い意志を有する者
- イ 合格した場合に入学が確約できる者

本選抜の入学者は、入学後に地域創生コースに属します。本コースでは、富山県及び関係団体等の協力のもと、富山県内病院・行政等の見学ローテーション、富山県内製薬企業へのインターンシップなど、地域が必要としている医療人として活躍する薬剤師を志す学生をフォローアップするための「地域創生型カリキュラム」が用意されています。

富山県では、本選抜の合格者に対し、修学資金を貸与する制度(※1)を設けています。本選抜を出願する者については、本制度の活用を前提として、薬剤師免許取得後、富山県内での地域医療や製薬産業に貢献することを確約いただきます。

【富山県地域薬剤師確保修学資金貸与制度(※1)の概要】

富山県では、総合型選抜「地域枠」の入学者全員を対象として、薬剤師免許取得後、一定期間、富山県内の公的病院や製薬企業等で勤務し、地域医療や医薬品産業に貢献することを条件とする修学資金貸与制度を設けています。

- ※1 総合型選抜「地域枠」に合格して入学した者は、全員が地域創生コースに属した上で、富山県地域薬剤師確保修学資金の貸与を受けなければなりません。

(1) 貸与額

入学科相当額 富山大学の入学科に相当する額

授業料相当額 富山大学の授業料に相当する額

修学費 月額 5万円

(2) 返還免除要件

富山大学を卒業後に薬剤師となり、①地域医療コース、②製薬企業コース又は③行政機関コースで、9年間（修学資金貸与期間の1.5倍）勤務した場合、返還を免除します。（返還免除の条件を満たさない場合は、貸与を受けた額を返還していただきます。）

①地域医療コース

9年間で、規模や機能などの異なる公的病院を3か所程度ローテーションするプログラムが設定されるので、当該プログラムに基づき、富山県知事が対象者ごとに指定する県内の公的病院において、薬剤師として9年間勤務した場合に、貸与された修学資金の返還を免除するコースです。

②製薬企業コース

9年間以上、同一の製薬企業で勤務した場合に、返還を免除するコースです。

対象となる製薬企業は、地域枠生が5年生となる4月を目途に決定します。県内の製薬企業（本社又は主要な工場が県内にあるもの）から募集し、地域枠生を採用し9年間雇用した場合に、修学資金の返還の負担に同意した企業が対象となります。

なお、返還免除に要する費用は、地域枠生を採用した企業が1/2の負担、県が残りの1/2を負担することとしています。

【注意事項】

対象企業の代表者又は取締役の3親等以内の親族であり、同企業の跡継ぎを目的として就職する場合等、同企業への就職の必然性が相当程度高いと認められる場合は、返還免除の対象とはなりません。

③行政コース

9年間以上、富山県職員として、本庁、厚生センター、県研究所等で勤務した場合に返還を免除するコースです。

(3) その他

① 修学資金貸与申請には、連帯保証人（予定）を2人（1名は貸与を受けようとする者の親族（父母等）、もう1名は家計を別にする成年者であって、修学資金を返還できる資力を有する者。いずれか1名は県内出身者が含まれることが望ましい。）を立てなければなりません。

② 修学資金貸与制度については、富山県のウェブサイトに記載しますので、確認してください。

(4) 問い合わせ先

富山県厚生部薬事指導課 TEL (076) 444-3233（直通）

(2) 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。28ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

出願期間

令和7年11月4日（火）～ 11日（火） 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、10月29日（水）9時から可能です。

出願に必要な書類（34～36ページ）は出願期間内に必着するように書留速達郵便（国外から郵送する場合は、EMS等追跡可能な手段）で郵送してください。

なお、持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、11月10日(月)以前の消印(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

(3) 選抜方法

第1次選抜

書類審査(自己推薦書, 調査書)及び総合問題の結果を総合的に評価し, 第1次選抜合格者を決定します。

総合問題は, 英語, 数学^(注), 化学, 物理における基礎学力を問う内容を含みます。

(注) 数学の出題範囲は数学Ⅲ, 数学Cを含む。

最終選抜

第1次選抜合格者に対し, 面接及びプレゼンテーション(質疑応答含む。)を課し, 第1次選抜の評価とともに総合的に評価します。

○実施内容

・面接

志望動機, 薬学を学ぶ目的意識や学習意欲, 地域への貢献意欲等を評価するために, 1人10分程度の個人面接を行います。

・プレゼンテーション

第1次選抜合格通知でお知らせする課題について, 説明用ポスターを作成してください。作成したポスターを使って1人5分以内で説明を行ってください。ポスターは, プロジェクターで投影し, 評価者(教員)には印刷版を配付します。なお, プレゼンテーションは, 個人ごとに評価者の前で実施します。

※評価者には富山県の担当者を含みます。

<ポスター作成の留意事項>

- ・ポスターはA4横, 1ページ(カラー可)としてください。
- ・作成したポスターは電子ファイル(PDFファイル)で, 指定したメールアドレスに12月10日(水)17時までに送付してください。メールアドレスは, 課題とあわせて通知します。
- ・ポスターには, 受験番号, 氏名を明記し, 文章や図表, 写真などを用いて, 分かり易いポスターの作成につとめてください。
- ・文献やインターネットなどから情報を引用する場合は, 出典をポスターに明記してください。

【第1次選抜及び最終選抜の配点】

区分	書類審査	総合問題	面接	プレゼンテーション	合計
第1次選抜	25 点	50 点			75 点
最終選抜	25 点	50 点	100 点	50 点	225 点

最終選抜における書類審査及び総合問題は第1次選抜の結果を得点とする。

(4) 選抜の日程及び試験場

受験者は、下記の受付時間までに試験場に集合してください。
以下の時間は予定です。受験者数によって終了時刻は変更になる場合があります。
なお、選抜の実施内容については、20ページを確認してください。

【第1次選抜】

選抜期日	選抜内容等	時 間	試験場
令和7年 11月20日(木)	受付	8:30 ~ 9:00	富山大学杉谷キャンパス (富山市杉谷2630)
	総合問題	9:30 ~ 12:00 (150分間)	

【最終選抜】

選抜期日	選抜内容等	時 間	試験場
令和7年 12月13日(土)	受付	8:00 ~ 8:30 (午前) 12:30 ~ 13:00 (午後)	富山大学杉谷キャンパス (富山市杉谷2630)
	面接, プレゼンテーション	9:00 ~ 12:00 (午前) 13:30 ~ 16:30 (午後)	

最終選抜は午前の部と午後の部に分けて実施します。第1次選抜合格者に集合時間を通知します。
なお、受験者数によって上記の時刻を変更する場合があります。

(5) 合格者発表及び選抜結果通知

第1次選抜結果発表

日時 令和7年11月28日(金) 10時

最終合格者発表

日時 令和7年12月19日(金) 10時

受験者全員に合否の結果を郵送により通知します。

また、合格者の受験番号を本学のウェブサイト(本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。)に掲載します。

なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

本選抜の合格者には入学前の特別教育プログラムとして、物理、化学、生物の課題学習及び「くすりの富山」に関する主体験学習を課します。(課題及び体験学習については合格発表後に案内します。)

7 都市デザイン学部

(1) 出願資格及び出願要件

次の①から③までのいずれかに該当し、かつ志望学科が定める出願要件をすべて満たす者

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者
- ② 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を卒業（修了）した者及び令和8年3月31日までに卒業（修了）見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定（第6号及び第7号を除く。）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者

出願要件

地球システム科学科

- ア 令和8年度大学入学共通テストの数学、外国語（英語）及び情報を受験する者
- イ 合格した場合に入学が確約できる者

都市・交通デザイン学科

- ア 合格した場合に入学が確約できる者

(2) 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。28ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

出願期間

令和7年9月26日（金）～ 10月2日（木） 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、9月22日（月）9時から可能です。

出願に必要な書類（34～36ページ）は出願期間内に必着するように書留速達郵便（国外から郵送する場合は、EMS等追跡可能な手段）で郵送してください。

なお、持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、10月1日（水）以前の消印（日本国内の郵便の消印に限る。）のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

(3) 選抜方法

地球システム科学科

第1次選抜

面接（自己推薦書、志願理由書及び調査書の審査を含む。）、プレゼンテーション、グループディスカッション、レポート作成を課し、主体性、積極性、協働性、観察力、論理的思考力、表現力等を総合的に評価して第1次選抜合格者を決定します。

○実施内容

・面接

志望動機や地球システム科学の学修意欲を見るために、1人10分程度の個人面接を行います。

・グループディスカッション

試験当日に実施する模擬授業（30分程度）で与えられた課題に基づき、4～5人程度でグループを作

り、ディスカッション（20分程度）を行います。

- ・レポート作成

模擬授業で与えられた課題について、20分間で自分自身の考えをまとめたレポート作成を行います。

- ・プレゼンテーション

試験当日に実施する実験（60分程度）の内容について、1人5分程度の発表を行います。なお、発表後に質疑応答を10～15分程度行います。

最終合格者決定

第1次選抜合格者に対し、大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの合計点（500点満点）が260点以上の場合（ただし、平均点が大きく変動した場合は変更することがある。）を合格の基準とします。

【第1次選抜の配点】

面接（自己推薦書、志願理由書 及び調査書の審査を含む。）	プレゼン テーション	グループ ディスカッション	レポート 作成	合計
150点	250点			400点

大学入学共通テストの利用教科・科目及びその配点等は次表のとおりです。

指定された教科・科目（英語においては、リスニングを含む。）を受験していない場合は、「失格」とします。

【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】

〈3教科4科目〉

教科	科目名等	配点
数 学	「数学Ⅰ，数学A」（必須）	200点
	「数学Ⅱ，数学B，数学C」（必須）	
外国語	「英語（リスニングを含む。）」（必須）	250点
情 報	「情報Ⅰ」（必須）	50点
配 点 合 計		500点

〈留意事項〉

- ・大学入学共通テストについては、令和8年度大学入学共通テストの教科・科目等を利用します。
- ・大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング（100点満点）の得点を160点満点に、リスニング（100点満点）の得点を40点満点に換算し、その合計得点200点満点を本学科で定めている所定の配点に換算します。

なお、聴覚障害者の内、重度難聴者でリスニングの免除を大学入試センターに申請し、許可されたものの大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング（100点満点）の得点を250点満点に換算して利用します。

都市・交通デザイン学科

第1次選抜

書類審査として、自己推薦書、志望理由書、調査書及び外部の英語検定試験の成績・合格証等(注)を総合的に評価して、第1次選抜合格者を決定します。

(注) 英語検定試験の種類は、実用英語技能検定、GTEC、TOEFLiBT、TOEIC L&R / TOEIC S&W、TEAP、TEAP CBT、IELTS、ケンブリッジ英語検定とします。なお、成績・合格証等の有効期間は、出願期間最終日から遡って2年以内に受験したものに限ります。また、やむを得ない理由により、外部の英語検定試験の成績・合格証等を提出できない場合は、高校長等名による英語力に関する証明書(71ページ)の提出を求めます。

(外部の英語検定試験に係る補足)

- ・実用英語技能検定については、従来型の「英検」(本会場実施、準会場実施)に加え、「英検S-CBT」「英検 S-Interview」の成績も利用できます。成績は、合格・不合格にかかわらず、CSEスコアを利用します。
- ・GTEC (Core/Basic/Advancedタイプ及びCBTタイプ) の成績は、オフィシャルスコアのみ認めます(OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限ります)。「アセスメント版」での受験成績は利用できません。
- ・TOEIC (L&R/S&W) は、「公開テスト」を受験した成績に限ります。
- ・IELTSは「アカデミックモジュール」に加え、「ジェネラル・トレーニング・モジュール」の成績も利用することとします。
- ・ケンブリッジ英語検定では、「リングスキル(4技能CBT)」の受験成績は利用不可とします。

最終選抜

第1次選抜合格者に対し、口頭試問(数学及び物理に関する基礎的な学力を問う。)及び面接を課し、総合的に評価(第1次選抜の評価を含める。)します。ただし、面接の得点(300点満点)が75点未満の場合は、合格の対象としません。

○実施内容

・口頭試問

数学及び物理に関する基礎的な学力、論理的思考力及び説明力を問う、1人10分程度の口頭試問を行います。

・面接

都市・交通デザインに対する関心度、志望動機及び学修意欲などを問う、1人10分程度の個人面接を行います。

なお、第1次選抜合格者に対し、合格通知書と併せて最終選抜の口頭試問及び面接のスケジュールを通知します。

【第1次選抜及び最終選抜の配点】

区分	書類審査	口頭試問	面接	合計
第1次選抜	100点			100点
最終選抜	200点	500点	300点	1000点

(4) 第1次選抜・最終選抜の日程及び試験場

受験者は、下記の受付時間までに試験場に集合してください。

以下の時間は予定です。受験者数によっては終了時刻を変更することがあります。

なお、選抜の実施内容については、22～24ページを確認してください。

地球システム科学科

第1次選抜期日	選抜内容等	時間	試験場
令和7年 10月22日(水)	受付	8：30 ～ 8：50	富山大学 五福キャンパス (富山市五福3190)
	面接	9：20 ～ 12：00	
	模擬授業（講義） ※グループディスカッション及びレポート作成を含む。		
	模擬授業（実験・実習）	13：00 ～ 14：00	
	実験・実習に関するプレゼンテーションと質疑 応答	14：10 ～ 17：00	

都市・交通デザイン学科

最終選抜期日	選抜内容等	時間	試験場
令和7年 11月26日(水)	受付	8:30～8:50	富山大学 五福キャンパス (富山市五福3190)
	口頭試問	9:20～17:00	
令和7年 11月27日(木)	受付	8:30～8:50	
	面接	9:20～17:00	

(注) 各学科の試験場の詳細は、受験者に通知します。

(5) 合格者発表及び選抜結果通知

地球システム科学科

第1次選抜結果発表

日時 令和7年11月4日(火) 10時

最終合格者発表

日時 令和8年2月9日(月) 10時

都市・交通デザイン学科

第1次選抜結果発表

日時 令和7年11月4日(火) 10時

最終合格者発表

日時 令和7年12月5日(金) 10時

受験者全員に合否の結果を郵送により通知します。ただし、地球システム科学科の最終合格者発表においては、合格者にのみ合格通知書を郵送します。

また、合格者の受験番号を本学のウェブサイト（本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。）に掲載します。

なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

8 共通事項

- 出願手続
- 出願上の注意事項
- 安全保障輸出管理について
- 障害等のある入学志願者の事前相談
- 調査書が提出できない者及び調査書の氏名と現在の氏名が相違している者の取扱い
- 受験票及び受験上の注意事項の印刷
- 試験当日の注意事項
- 入学手続
- 本選抜の入学辞退
- 一般選抜等への出願
- 志願者等の個人情報の取扱い
- 入試情報開示
- 入学案内／学生生活

○出願手続

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。以下の「インターネット出願の流れ」をよく読み、手続を行ってください。

インターネット出願の流れ



事前準備 32-33 ページを参照してください。

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
スマートフォン、タブレットをご利用の場合各OSの標準ブラウザが推奨環境となります。
(iOS 12 以上、Android OS 8 以上、iPadOS 13 以上)

必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、
出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、写真データなど



インターネット出願サイトにアクセス

インターネット
出 願 サイト ▶

<https://e-apply.jp/ds/toyama-u/>

または、

大学ウェブサイト ▶

<https://www.u-toyama.ac.jp/>

からアクセス



出願はインターネット出願サイトでの登録完了後(STEP2)、検定料を支払い(STEP3)、必要書類を印刷・郵送(STEP4、STEP5)して完了となります。登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願書類は出願期間最終日17時必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

1

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP2に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ
をクリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

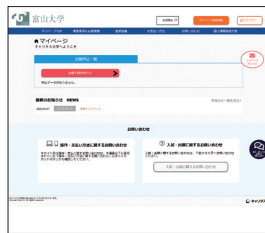
STEP

2



出願内容の登録

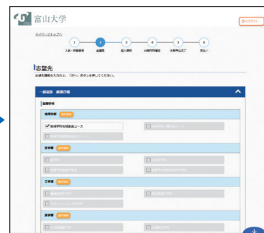
画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



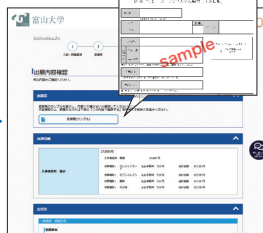
③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



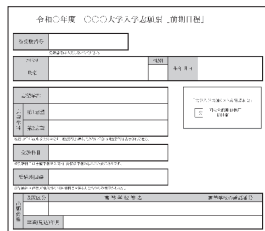
⑥出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ページ対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)

※検定料納入後に出力可能となります。

出願受付番号
メモ(12桁)

検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ページ対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはページ対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ページ対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁) **5 8 0 2 1** ※収納機関番号は、ページで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、修正が可能です。

※「検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

3

検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願登録内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

ウェブで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願登録内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

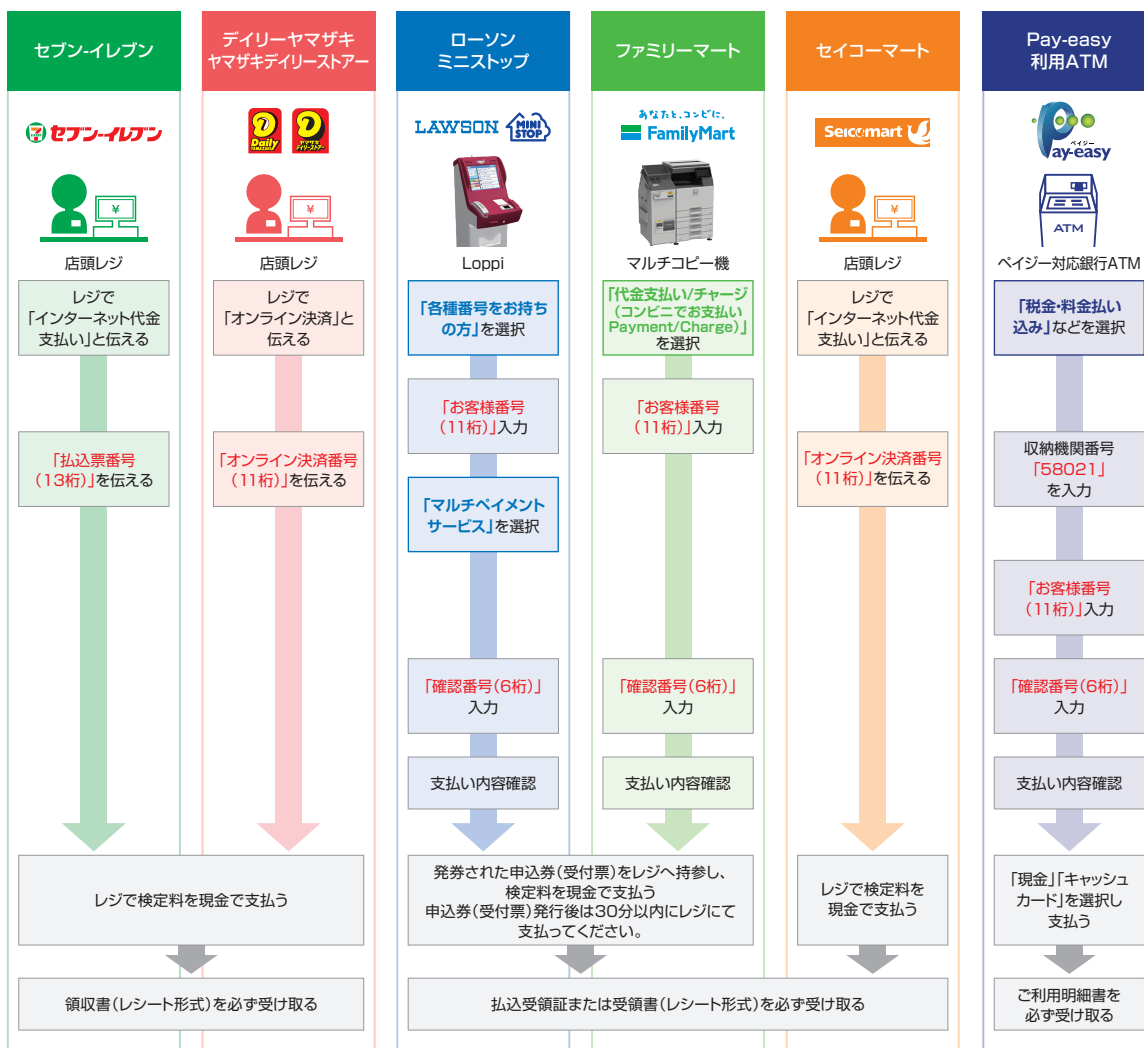
出願登録内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



STEP

4

必要書類の印刷

「出願内容の確認／志願票の印刷」ボタンからログインし、
志願票等必要書類を**A4用紙にカラー印刷**
してください。

志願票PDF(イメージ)

令和7年度富山大学入学志願票(総合型選抜)			
氏名	山田 太郎	性別	男性
生年月日	2004.03.15	学年	高校2年生
住所	〒930-0000 富山県富山市1-1-1		
電話番号	090-1234-5678		
メールアドレス	yamada.taro@example.com		
志願理由	富山大学に進学したい理由を詳しく記入してください。		
志願学系	工学部	志願学科	機械工学科
志願理由	この学系・学科に進学したい理由を詳しく記入してください。		
志願学費	100万円	志願奨学金	なし
志願奨学金	希望する奨学金の名称と金額を記入してください。		
志願学費	100万円	志願奨学金	なし
志願奨学金	希望する奨学金の名称と金額を記入してください。		
志願学費	100万円	志願奨学金	なし
志願奨学金	希望する奨学金の名称と金額を記入してください。		



STEP

5

出願書類の郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願に必要な書類を出願期間内に郵便局窓口から「書留速達郵便」で郵送してください。

■出願書類

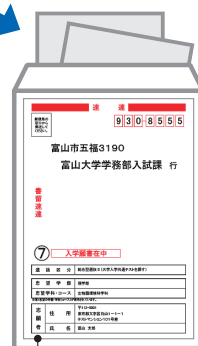
1回の出願登録につき各1部必要です。

出願に必要な書類は、本学生募集要項の34～36ページを参照して準備してください。

<出願書類到着期限>

【教育学部、理学部、都市デザイン学部】
令和7年10月2日(木)17時必着

【薬学部】
令和7年11月11日(火)17時必着



宛名シート



郵便局窓口

出願書類の郵送先は宛名シートに
自動で印字されます。

宛名シートを市販の角形2号封筒(240mm
×332mm)に貼り付けてください。

※一旦受理した検定料・出願書類は、募集要項で明記している理由によるものを除き一切返却しません。

〈出願完了〉

※受理についての電話等による問い合わせには一切応じません。

STEP

6

受験票の印刷

39 ページを参照してください。

受験票等発行日以降に、インターネット出願サイトから受験票が印刷
できるようになります。「受験票の印刷」ボタンからログインし、印刷して
ください。

受験票は必ず**A4用紙にカラー印刷**して、試験当日に持参してください。



■インターネット出願サイトの操作方法・検定料の支払い方法に関する問い合わせ先
株式会社キャリアス 「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター
TEL: 0120-202079 受付時間: 平日10:00～17:00(土日祝休・年末年始休み)

(1) 事前準備

書類等	摘 要
パソコンの利用環境	PC利用時推奨ブラウザ ・Microsoft Edge 最新版 ・Google Chrome 最新版 ・Mozilla Firefox 最新版 ・Apple Safari 最新版 ※ ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行いますと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合がございます。複数タブでの同時申込操作はお控えください。 前画面へ戻る場合はブラウザの「戻る」ボタンは利用せず、画面内に表示されている「戻る」ボタンをご利用ください。 スマートフォン、タブレット利用時の推奨ブラウザは、次に示すOSの標準ブラウザです。 ・iOS 12 以上 ・Android OS 8 以上 ・iPadOS 13 以上 ※ お使いのブラウザで表示が崩れることがございましたら、他のブラウザにてご確認ください。 ※ Androidのスマートフォンからの操作でChromeのPC版からはPDFの表示ができない場合がありますので、モバイル版をご利用ください。
PDF表示・印刷ソフトウェア	入学志願票(PDF)の表示・印刷にはアドビシステムズ社が配布しているAdobe Acrobat Reader（無償）が必要です。
メールアドレス	出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。 なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。 @e-apply.jp スマートフォン・携帯電話の通信会社から発行されるメールアドレスを登録される方は、各通信会社の迷惑メールフィルターの解除方法に従って、@e-apply.jpからのメールが届くように設定してください。
本人写真（データ）	出願にあたって顔写真データ（ファイル形式（jpeg, jpg, png, bmp）、最大10 MBまで）を用意してください。 写真の大きさは縦4：横3の比率を推奨します。 写真は本人確認に使用します。 出願前3ヶ月以内に撮影した「正面、上半身、無帽、背景なし」の顔写真データ（カラー）を用意してください。 【使用できない写真の例】 不鮮明（ぼやけている、影がある）、無背景でない（背景に風景が写っている、背景に模様がある）、化粧や前髪が目にかかるなど本人確認が困難、写真に加工を施している、現像された写真を再撮影しているなど

プリンター	入学志願票及び受験票（PDF）を出力するため、A4普通紙に印刷することができるカラープリンターが必要です。 印刷用紙（普通紙・PPC用紙・OA共通用紙・コピー用紙等）とともに用意してください。
角2封筒	入学志願票等の出願書類を郵送するため、市販の角形2号封筒（240 mm×332 mm）を用意してください。入学志願票を印刷した際に出力される「宛名シート」を封筒に貼り付けて使用してください。

(2) 出願内容登録の補足

29ページのSTEP 2の出願内容の登録は、選抜区分ごとに次のとおり志望する学部学科を選択してください。

選抜区分	学 部	学 科 等		備 考
総合型選抜Ⅰ	教育学部	共同教員養成課程	スポーツ実技型	第1志望のみ選択できます。
	薬学部	薬学科	研究者養成枠	第1志望のみ選択できます。
			地域枠	
	都市デザイン学部	都市・交通デザイン学科		第1志望のみ選択できます。
総合型選抜Ⅱ	教育学部	共同教員養成課程	家政教育型	第1志望のみ選択できます。
			芸術型	志望教科（「音楽」または「美術」）を選択してください。
	理学部	理学科		選択科目の「数学」「物理」「化学」「生物」から1科目を選択してください。
	都市デザイン学部	地球システム科学科		第1志望のみ選択できます。

(3) 検定料

17,000円

検定料の支払い方は、29ページのSTEP 2の出願内容の登録完了後に行います。本学の「インターネット出願サイト（<https://e-apply.jp/ds/toyama-u/>）」から出願し、志願者登録完了後、検定料決済を行ってください。検定料の支払方法は、30ページのSTEP 3の検定料の支払いにより確認してください。検定料支払い後に、入学志願票を印刷することが可能になります。

なお、検定料の支払いには、別途手数料が必要です。手数料は支払人負担となります。

また、災害による被災者に対して検定料免除の制度があります。詳細は本学のウェブサイトを参照してください。

一旦、受理した検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

① 検定料の返還請求ができる場合及び返還額

(ア) 検定料を払い込んだが富山大学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合〔返還額〕17,000円

(イ) 検定料を二重に払い込んだ場合〔返還額〕17,000円

(ウ) 検定料を多く払い込んだ場合〔返還額〕 多く払い込んだ額

(エ) 教育学部共同教員養成課程(スポーツ実技型)又は都市デザイン学部都市・交通デザイン学科へ出願した者で、第1次選抜(書類審査)で不合格となった場合〔返還額〕 13,000円

ただし、返還時の振込手数料は、(エ)を除いて受取人負担とします。

② 返還請求の方法

別添の「検定料返還請求書」に必要事項を記入し、本学へ郵送してください。

送付先：〒930-8555 富山市五福3190 富山大学財務施設部経理第一課 TEL (076) 445-6053

(4) 出願に必要な書類等

志願者は、必要書類を「宛名シート」を貼付した封筒に入れ、書留速達郵便(国外から郵送する場合は、EMS等追跡可能な手段)で送付してください。

必要書類の送付は、30ページのSTEP3の検定料の支払いが完了した後に行います。

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着(配達)の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

①インターネット出願サイトから印刷する書類

出 願 書 類 等 (掲載ページ)	提 出 者	摘 要
入学志願票 (52ページ) ※	全員	インターネット出願サイトからA4サイズでカラー印刷してください。 検定料の支払い後に、印刷が可能となります。
宛名シート (53ページ) ※	全員	インターネット出願サイトからA4サイズでカラー印刷してください。 市販の角形2号封筒(240 mm×332 mm)に剥がれないように貼付してください。

印字されている内容に誤りがないか必ず確認してください。

※本募集要項では見本を掲載

②本学ウェブサイトから印刷し作成する書類

出 願 書 類 等 (掲載ページ)	提 出 者	摘 要
志願理由書 (57～58ページ)	・教育学部志願者 ・理学部志願者 ・都市デザイン学部志願者	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで両面印刷し、原則として、本人が自筆で記入してください。
自己推薦書 (59～63ページ)	・都市デザイン学部志願者 ・薬学部志願者	都市デザイン学部志願者は、本学ウェブサイトから志望する学部学科等の所定の様式をA4サイズで両面印刷し、本人が自筆で記入してください。 薬学部志願者は、本学ウェブサイトから所定の様式をダウンロードし、原則として、パソコン等で作成してください。作成後、A4サイズで両面印刷してください。文字の書体及びサイズの指定はありません。 留意事項【都市デザイン学部】

		特にアピールしたい活動の証明（例：大会・コンテスト・コンクール等の表彰状、各種資格や免許等の証明）がある場合は、その写しをA4サイズに拡大又は縮小コピーを行い提出してください。
スポーツ活動調書 (65ページ)	教育学部共同教員養成課程（スポーツ実技型）志願者	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで印刷し、本人が自筆で記入してください。 なお、「主たる競技成績」及び「特記事項」に記載した競技成績等を証明と思われるもの（コピー可、縮小・拡大してA4サイズに統一する。）を添付してください。
家庭科に関連する活動調書 (67～68ページ)	教育学部共同教員養成課程（家政教育型）志願者	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで印刷し、本人が自筆で記入してください。 活動実績は中学校卒業後に志願者本人が関わった活動に限ります。 なお、「家庭科に関連する活動実績」、「その他に取り組んだ活動実績」及び「取得した資格・検定等」の詳細がわかるような資料（コピー可）がある場合は、縮小・拡大してA4版で整理し、添付してください。
芸術に関連する活動調書 (69～70ページ)	教育学部共同教員養成課程（芸術型）志願者	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで印刷し、本人が自筆で記入してください。 志望教科を必ず選択してください。 活動実績は志願者本人が関わった活動に限ります。 なお、「芸術に関連する活動実績」、「その他に取り組んだ活動実績」及び「取得した資格・検定等」の詳細がわかるような資料（コピー可）がある場合は、縮小・拡大してA4版で整理し、添付してください。
確約書 (73ページ)	薬学部薬学科「地域枠」志願者	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで印刷し、本人及び保護者が自筆で記入してください。

なお、出願上の注意事項(4)のとおり、志願者本人が作成する書類において、ChatGPT等生成AIの利用を禁止します。

③志願者が準備する書類

出 願 書 類 等	提 出 者	摘 要
調査書	全員	文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。原則として、A4版表裏の両面を使って作成してください。枚数は両面1枚とします。卒業生については、従前の様式による調査書の提出を認めます。ただし、指導要録等の保存期間の経過により調査書が得られない者、高等学校卒業程度認定試験合格者、その他調査書を提出できない者及び調査書の氏名と現在の氏名が相違している者は、38～39ページを参照してください。 なお、薬学部志願者は、次の注意事項に留意のうえ、調査書がもれなく作成されるよう依頼してください。 （注）特別活動の記録欄及び指導上参考となる諸事項欄には、 - 生徒会活動に関しては、会長、副会長その他全校的な役員を、 - クラブ活動あるいは学校外における大会・競技・展覧会等での

		活動に関しては、県内（上位のみ）、地区、全国レベルでの参加（団体か個人か）、部長、主将、マネージャー等の役職を、 3 学校外団体等でのボランティア活動等については主なものを、 4 資格・検定については、例えば英検3級以上などの有級、書道5段などの有段競技の内容を、 欄内に収まる程度に記入してください。 なお、高等学校等の臨時休業や各種大会、資格・検定試験等の中止等により、記入できない場合は、その理由を付した上で、当初参加を予定していた大会名や資格・検定試験名などを記入してください。
令和8年度共通テスト成績請求チケット 〔国公立総合型選抜用〕	・教育学部共同教員養成課程（家政教育型、芸術型）第1次選抜合格者 ・理学部理学科 ・都市デザイン学部地球システム科学科第1次選抜合格者	令和7年12月10日以降に、大学入試センター「大学入学共通テスト出願サイト」のマイページから、「令和8年度共通テスト成績請求チケット〔国公立総合型選抜用〕」を発行、印刷し、インターネット出願サイトから印刷した成績請求チケット貼付票に貼り付けて、12月19日（金）までに書留郵便で送付してください。（出願時に提出する必要はありません。） <u>手順</u> ①インターネット出願サイトにログインし、「出願手続きを行う」をクリックする。 ②成績請求チケットに記載されている番号を入力する。 ③成績請求チケット貼付票をA4サイズで印刷し、「令和8年度共通テスト成績請求チケット〔国公立総合型選抜用〕」を切り取って貼り付け、書留郵便で送付する。 なお、成績請求情報の提供手続きの取消しは認めません。
外部の英語検定試験の成績・合格証等	・教育学部共同教員養成課程（スポーツ実技型）志願者 ・都市デザイン学部都市・交通デザイン学科志願者	本学が指定している英語検定試験いずれか1つのスコアの原本を提出してください。ただし、TOEIC L&R / TOEIC S&Wのデジタル公式認定証の場合は、PDF版を印刷し、実用英語技能検定のデジタル証明書を提出する場合は、本学ウェブサイトから「所定の書式」をダウンロード・記入して、提出してください。 （参考）「所定の書式」掲載ページ https://www.u-toyama.ac.jp/admission/undergraduate-exam/guidebook/ （本学トップページ）→「入試情報」→「学部入試」→「入試の種類と募集要項」（教育学部共同教員養成課程（スポーツ実技型）は9ページ、都市デザイン学部都市・交通デザイン学科は24ページを参照してください。） また、やむを得ない理由により、外部の英語検定試験の成績・合格証等を提出できない場合は、英語力に関する証明書（71ページ）の提出を求めます。
封筒 （成績・合格証等の返却希望者のみ）		外部の英語検定試験の成績・合格証等について、提出した原本の返却を希望する者は、原本が入る封筒を用意し、志願者の郵便番号、住所及び氏名を記入の上、必要な金額の切手（長辺34cm以内、短辺25cm以内の封筒であれば140円）を貼付して同封してください。
住民票の写し	薬学部薬学科「地域枠」志願者のうち、出願資格及び出願要件②の該当者のみ	居住する市町村長の発行した原本

○ 出願上の注意事項

- (1) インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続完了にはなりません。検定料を支払期間内に支払い、出願に必要な書類を出願期間内に本学に送付する必要があります。なお、災害による被災者に対して検定料免除の制度があります。詳細は本学のウェブサイトを参照してください。
- (2) 薬学部志願者は、本選抜と本学薬学部が実施している学校推薦型選抜を併願することはできません。学校推薦型選抜により志願する場合は、別途公表する「令和8年度学生募集要項（学校推薦型選抜 帰国生徒選抜 社会人選抜）」を参照し出願してください。また、「総合型選抜Ⅰ（研究者養成枠）」と「総合型選抜Ⅰ（地域枠）」との併願はできません。
- (3) 出願に関すること又はその他の問い合わせは、下記あてに照会してください。
照会先：富山大学学務部入試課 〒930-8555 富山市五福3190 TEL (076) 445-6100
- (4) 志願者本人が作成する書類（志願理由書など）においてChatGPT等の生成AIを利用することは禁止します。
- (5) 出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- (6) 出願後における「募集区分」「志望学部・学科」等の変更は認めません。
- (7) 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- (8) 「入学志願票」の「連絡先」は、出願書類に関する照会、合格通知、その他緊急の連絡時に必要ですので、氏名、現住所、連絡先又は電話番号に変更が生じた場合は、至急本学学務部入試課に届け出てください。
- (9) 受験票は、出願期間終了後、受験票等発行日以降に、インターネット出願サイト上で印刷ができるようになります。印刷して、試験当日に必ず持参してください。（39ページを参照してください。）
- (10) 入学許可の後においても、提出書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学を取り消すことがあります。

○ 安全保障輸出管理について

富山大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて、「国立大学法人富山大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供、貨物の輸出の観点から、安全保障輸出管理について厳格な審査を行っています。規制されている事項に該当する場合は、入学を許可できない場合や希望する教育が受けられない、希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、出願にあたっては注意してください。

【参考】「国立大学法人富山大学安全保障輸出管理規則」

URL <http://www3.u-toyama.ac.jp/soumu/kisoku/pdf/0110401.pdf>

○ 障害等のある入学志願者の事前相談

障害等（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱、怪我、発達障害等）があつて、受験上及び修学上特別な配慮を希望する入学志願者は、出願に先立ち、本学学務部入試課へ事前相談を行ってください。

なお、必要に応じて、本学において入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

※事前相談の申請を行った場合でも、本学への出願が義務付けられるわけではありません。

(1) 相談期限

各出願期間初日の3日前まで（土日祝日等の大学休業日を除く。）

視覚障害、体幹及び両上下肢の機能障害が著しい入学志願者で、大学入学共通テストで「点字解答」又は「代筆解答」の措置を申請する志願者は、上記の期限にかかわらずできるだけ早い時期に相談してください。

なお、期限後に、受験及び修学の際に特別な配慮が必要となった入学志願者は、速やかに本学学務部入試課へ問い合わせてください。

(2) 相談方法

本学ウェブサイトから事前相談申請書をダウンロードするか、下記事項を記載した申請書を作成し、医師の診断書（写しでも可）等を添え、本学学務部入試課へ提出してください。

- ① 氏名・性別・生年月日・住所・電話番号・メールアドレス
- ② 志望の学部・学科・受験する選抜区分
- ③ 障害等の種類・程度
- ④ 受験の際に特別な配慮を希望する事項
- ⑤ 修学の際に特別な配慮を希望する事項

- ⑥ 出身学校等でとられていた措置（担任教諭の所見のあるもの）
- ⑦ 日常生活の状況
- ⑧ その他参考となる事項（相談する際の参考資料があれば、併せて提出してください。例：身体障害者手帳の写し、大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書の写し等）

（参考）事前相談申請書掲載ページ

（本学トップページ）→「入試情報」→「障害等のある入学志願者の事前相談」

（3）相談先

〒930-8555 富山市五福3190 富山大学学務部入試課

TEL (076) 445-6100 FAX (076) 445-6104

（注）日常生活で使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を、受験時に使用したい場合も、試験場設定等において配慮が必要となる場合がありますので、必ず事前に相談してください。

事前相談は、障害等のある入学志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、障害等のある方の受験や修学を制限するものではありません。

（参考）国立大学法人富山大学障害を理由とする差別の解消の推進に関する職員対応要領

（本学トップページ）→「大学紹介」→「情報公開」→「大学運営に関する情報」を確認してください。

○ 調査書が提出できない者及び調査書の氏名と現在の氏名が相違している者の取扱い

1 高等学校又は中等教育学校卒業の者

指導要録等の保存期間が経過した者、又は廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、次によってください。

- （1）卒業後5年を経過した場合
卒業証明書及び「成績証明書又は単位修得証明書」をもって代えることができます。
- （2）卒業後20年を経過した場合
卒業証明書、成績通信簿その他志願者が提出できる書類をもって代えることができます。
- （3）廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合
卒業証明書、成績通信簿その他志願者が提出できる書類をもって代えることができます。

なお、これらが提出できない場合は、出身高等学校を所管する教育委員会、知事又は出身高等学校長が作成した「調査書等を発行できない旨の証明書」を提出してください。

2 その他の者

- （1）高等学校卒業程度認定試験合格者（従前の大学入学資格検定合格者を含む。）は、合格成績証明書をもって調査書に代えてください。なお、高等学校等において科目を修得したことにより、受験科目を一部免除された場合は、その免除された科目の高等学校等の調査書、成績証明書又は単位修得証明書（出身学校長が作成し、厳封したもの）を併せて提出してください。
- （2）高等専門学校第3学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者は、出身学校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものをもって調査書に代えてください。
- （3）外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者、GCEAレベル資格取得者、国際Aレベル資格取得者及び欧州バカロレア資格取得者は、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えてください。
- （4）国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI, NEASC, Cognia, COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者は、成績証明書及び当該教育施設が上記団体から認定を受けていることが確認できる証明書（当該施設の長が発行したもの）に代えてください。
- （5）文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了者は、成績証明書をもって調査書に代えてください。

3 調査書の氏名と現在の氏名が相違している者

調査書の氏名と現在の氏名が相違している者は、戸籍抄本（戸籍個人事項証明書）等の改姓、改名を証明する書類を併せて提出してください。

注意事項

令和7年度に作成された証明書等を提出してください。

○ 受験票及び受験上の注意事項の印刷

- (1) 受験票は、志願者が郵送した出願書類を本学が受理した後、受験票等発行日以降に、インターネット出願サイト上で印刷ができるようになります。なお、受験票の印刷が可能になりましたら、インターネット出願時に登録した志願者のメールアドレスへ通知します。

受験票等発行日（注）

教育学部、理学部、都市デザイン学部 令和7年10月10日(金)（予定）

薬学部 令和7年11月14日(金)（予定）

（注）受験票等発行日は予定のため、変更になる可能性があります。

- (2) インターネット出願サイトの「ログイン」からマイページにログインします。ログインするためには出願登録時の【メールアドレス・ご自身で設定したパスワード】が必要になります。
- (3) ログイン後、受験票をダウンロードしてください。受験票は、必ず**A4用紙にカラー印刷**して、試験当日に持参してください。薬学部志願者は、受験票と一緒に受験上の注意事項が印刷されます。必ず事前に熟読してください。教育学部及び都市デザイン学部志願者は、第1次選抜合格者のみ、合格通知書と併せて受験上の注意事項を郵送により送付します。

注意事項

- (1) 受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は、入試に関する問い合わせ先（学務部入試課）へ速やかに連絡してください。また、パソコン等の画面上の受験番号と、実際に印刷された受験票の受験番号が、一致していることを必ず確認してください。
- (2) メールが届かない場合でも、インターネット出願サイトにログインして受験票及び受験上の注意事項を印刷してください。
- (3) インターネット出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。試験当日は受付番号での受験はできませんので、必ず受験票を持参してください。
- (4) 試験当日に、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。必ず印刷した受験票を持参し、試験終了後も大切に保管してください。

○ 試験当日の注意事項

- ① 試験当日は、「**本学受験票**」を必ず持参すること。
- ② 各学部において指定した科目等を受験するときは、必ず「**本学受験票**」を携帯すること。
- ③ 各学部において指定した選抜内容等の一部でも欠席した者は、失格とする。
- ④ 試験当日は、受付時間内に指定された試験場に集合すること。
- ⑤ 試験室への入室は、試験場での指示に従うこと。
- ⑥ 各学部において指定した選抜内容等において、それぞれの試験開始時刻に遅れた場合、原則として、受験を認めない。
- ⑦ 試験室では、**本学が指定した所持品**以外のものは使用を許可しない。ただし、受験上特別な配慮を希望し認められた者には、必要なものの使用を許可する。
- ⑧ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）等は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れ、身に付けないこと。これらを時計として試験室内で使用することはできない。
- ⑨ 解答用紙には、所定の欄に受験番号（横書き算用数字使用）を記入し、氏名は記入しないこと。
- ⑩ 試験途中での退室は認めない。
- ⑪ 試験当日はなるべく公共交通機関を利用すること。なお、五福キャンパスにおいては、自動車、バイク及び自転車での大学構内への乗り入れを禁止する。
- ⑫ 不測の事態により、試験時間等本学学生募集要項の内容を変更する必要がある場合は、本学ウェブサイトでお知らせするため、最新の情報を必ず確認すること。
富山大学ウェブサイト <https://www.u-toyama.ac.jp/admission/>

不正行為について

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示し、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての教科・科目の成績を無効とします。

- ア インターネット出願において故意に虚偽の情報を登録すること。
- イ 解答用紙へ故意に虚偽の記入（解答用紙に本人以外の受験番号を記入すること等）をすること。
- ウ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
- エ 他の受験者に答えを教えるなどカンニングの手助けをすること。
- オ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- カ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- キ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めたりすること。
- ク 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の補助具（定規、コンパス、電卓等）を使用すること。
- ケ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
- コ 「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。

- ② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱い、①と同様です。

- ア 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音等）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

上記①及び②について、追加・変更が発生する場合は、本学ウェブサイト及びインターネット出願サイトを通じて、受験者に案内します。

感染症に関する注意事項について

試験当日に、学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻しん等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や試験監督者等への感染のおそれがありますので、受験は認められません。ただし、病状により学校医、その他の医師において感染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。万全の体調で試験に臨めるよう、感染予防対策を励行し、自己の健康管理を徹底するように注意してください。

試験場においても、感染症の流行状況等を踏まえ、換気の確保や手洗い等の手指衛生励行などの対策を行います。なお、マスク着用の場合は、試験中の本人確認や面接実施時にマスクをはずすよう指示することがあります。

駅及び試験場周辺等における合格電話・電報等のあっせん行為への注意

試験前日又は試験当日、最寄りの駅又は試験場周辺等で「合格電話・電報」等の受付をする者がいても、これらの行為は本学とは何ら関係ないものであり、これらのことから生じるトラブル等に対して、本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。

○ 入学手続

入学手続は、次のとおりです。詳細については最終合格者に別途通知します。

- (1) 入学手続日 令和8年2月18日(水)まで
- (2) 入学手続書類送付先 〒930-8555 富山市五福3190 富山大学学務部入試課
- (3) 入学手続時に要する経費

- ① 入学料 282,000円〔予定額〕

なお、上記の入学料は予定額であり、入学時に入学料を改定した場合は、改定時から新たな入学料を適用します。

また、入学手続完了後は、どのような事情があっても入学料は返還しません。

- ② その他 学生教育研究災害傷害保険等の費用（45ページ参照）が別途必要です。

（注）授業料の納付について

入学後（前期分は5月、後期分は11月）に、それぞれ口座振替により徴収します。なお、納付金額・納付方法等の詳細については、入学手続時に通知します。

<参考>令和7年度授業料 前期、後期 各267,900円（年額535,800円）

- (4) 注意事項

- ① 入学手続期間内に手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱います。

なお、本選抜合格者はその場合、合格者としての権利を消失するとともに、既に出願済みの国公立大学（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の教科・科目に係る個別テスト等を受験してもその合格者とはなりません。（ただし、特別の事情により令和8年2月18日(水)までに本学から本選抜の入学辞退の許可を得た場合を除きます。）

※公立大学協会ウェブサイト（<https://www.kodaikyo.org/>）参照

- ② 入学手続完了後に、他の国公立大学及び本学の教科・科目に係る個別テスト等を受験してもその合格者とはなりません。

- ③ 入学手続において、令和8年度大学入学共通テスト出願者は、その受験の有無にかかわらず「国立大学入学確認票」を提出しなければなりません。

○ 本選抜の入学辞退

薬学部薬学科「地域枠」については、選抜の趣旨から、合格者の入学辞退は原則として認めません。

本選抜の最終合格者で特別の事情により入学辞退を希望する者は、令和8年2月18日(水)までに「総合型選抜入学辞退届」(様式は任意)を本学学長に提出しなければなりません。

なお、この手続を怠ると、本学又は他の国公立大学・学部の一般選抜を受験してもその合格者とはなりません。

○ 一般選抜等への出願

総合型選抜志願者は、不合格になった場合に備えて、本学及び他の国公立大学・学部に出願することができます。ただし、出願に当たっては、志望大学・学部の出願要件に留意してください。各大学・学部等により、大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等が異なる場合がありますので、特に注意してください。

なお、一般選抜においては、「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの合計2つの大学・学部に出願することができます。

○ 志願者等の個人情報の取扱い

本学が保有する個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人富山大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。

- (1) 出願にあたって知り得た氏名、住所その他個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査・研究、⑤これらに付随する業務を行うために利用します。合否判定の際には用いません。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 国公立大学の一般選抜における合格者決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、性別、生年月日、高等学校等コード、大学入学共通テストの受験番号、合否及び入学手続に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付します。
- (4) 出願にあたって知り得た個人情報は、本学入学手続完了者（学校推薦型選抜等特別選抜及び総合型選抜にあつては、合格者を含む。）についてののみ、入学前における準備教育及び入学後における①教務関係（学籍、修学指導、学生証の作成、クラス編成等）、②学生支援指導関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、③授業料徴収に関する業務、④統計調査及び分析を行うために利用します。
- (5) 本学合格者についての受験番号、氏名及び住所に限り、本学の関係団体である後援会、生活協同組合及び同窓会（入学者のみ）からの連絡を行うために利用する場合があります。
（注）上記団体からの連絡を希望しない場合は、本学学務部入試課（連絡先は、裏表紙を参照）にその旨申し出てください。
- (6) 各種業務での利用にあたっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託にあたり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供しますが、守秘義務を遵守するよう指導します。

○ 入試情報開示

令和8年度富山大学総合型選抜にかかる入試情報の開示については、次のとおりです。なお、入学試験の成績開示は行いません。

(1) 採点・評価基準

学 部	学 科 等	選 抜	採 点 ・ 評 価 基 準
教育学部	共同教員養成課程 (スポーツ実技型)	第1次選抜	書類審査で、学習の到達度、学習意欲、運動技能、英語能力等を総合的に評価する。 【調査書】 学習の到達度、学習意欲等をみる。 【スポーツ活動調書】 大会・競技会における成績をみる。 【外部の英語検定試験の成績・合格証等】 英語能力をみる。
		最終選抜	書類審査を踏まえ、実技及び面接の結果を総合して評価する。 【実技】3種目の基礎的な運動技能をみる。

			【面接】意欲と理解力を重視し、スポーツ活動及び志望動機をみる。
	共同教員養成課程 (家政教育型)	第1次選抜	書類審査(調査書、家庭科に関連する活動調書(学校や地域等で取り組んだ多様な活動を含む。))では、中学校卒業後の活動内容、学習の到達度、学習意欲、主体性、積極性、協働性等を評価する。 面接(家庭科に関する口頭試問を含む。)では、学習意欲、家庭科についての興味関心、教育への興味関心、将来への目的意識、論理的思考力、主体性を総合的に評価する。
	共同教員養成課程 (芸術型)	第1次選抜	書類審査(調査書、芸術に関連する活動調書)では、活動内容、学習の到達度、学習意欲、主体性、積極性、協働性等を評価する。 面接(音楽または美術に関する口頭試問を含む。)では、学習意欲、音楽または美術についての興味関心、教育への興味関心、将来への目的意識、論理的思考力、主体性を総合的に評価する。
理学部	理学科	第1次選抜	書類審査(志願理由書、調査書)では、高等学校での学習の到達度、学習意欲等を評価する。面接(口頭試問を含む。)では、口頭による表現力、コミュニケーション能力、理学の基礎知識や理学への関心、熱意等を評価する。
薬学部	薬学科 「研究者養成枠」 「地域枠」	第1次選抜	書類審査(自己推薦書、調査書)では、高等学校等での学習到達度、自己分析力、積極性等を評価する。 「総合問題」では、基礎学力、適性等を評価する。
		最終選抜	面接及びプレゼンテーションでは、志望動機、薬学を学ぶ目的意識、探究心、論理的思考力、判断力、表現力、主体性、多様性、協働性、協調性に加え、主として研究者養成枠では大学院への進学意欲、地域枠では地域への貢献意欲を総合的に評価する。
都市デザイン学部	地球システム科学科	第1次選抜	地球システム科学科で学ぶ適性として、主体性、積極性、協働性、観察力、論理的思考力、表現力等を総合的に評価する。
	都市・交通デザイン学科	第1次選抜	書類審査(自己推薦書、志願理由書、調査書、外部の英語検定試験の成績・合格証等)では、高等学校等での活動内容、学習の到達度、思考力、学修意欲等を評価する。
		最終選抜	書類審査を踏まえ、都市・交通デザイン学科で学ぶ適性として、基礎学力、主体性、積極性、協働性、理解力、観察力、論理的思考力、表現力等を総合的に評価する。

(2) 合否判定基準

学 部	学 科 等	選 抜	合 否 判 定 基 準
教育学部	共同教員養成課程 (スポーツ実技型)	第1次選抜	100点満点による書類審査(調査書、スポーツ活動調書(スポーツ活動の成績を証明する資料を含む。))、外部の英語検定試験の成績・合格証等)の高得点順に判定する。
		最終選抜	書類審査(調査書、スポーツ活動調書(スポーツ活動の成績を証明する資料を含む。))、外部の英語検定試験の成績・合格証等)100点、実技100点、合計200点満点とし、そ

			の高得点順に判定する。面接はA B C Dの4段階評価とし、Dの評価の場合は合格の対象としない。
	共同教員養成課程 (家政教育型)	第1次選抜	書類審査(調査書, 家庭科に関連する活動調書(学校や地域等で取り組んだ多様な活動を含む。)) 200点, 面接(家庭科に関する口頭試問を含む。) 250点, 合計450点満点とし, その高得点順に判定する。ただし, 面接の得点(250点満点)が125点未満の場合は合格の対象としない。
		最終選抜	第1次選抜の合格者に対し, 大学入学共通テストを課し, 第1次選抜450点, 大学入学共通テスト600点, 合計1,050点満点とし, その高得点順に判定する。ただし, 大学入学共通テストの合計得点(600点満点)が330点未満の場合は合格の対象としない。
	共同教員養成課程 (芸術型)	第1次選抜	書類審査(調査書, 芸術に関連する活動調書) 100点, 面接(音楽または美術に関する口頭試問を含む。) 150点, 合計250点満点とし, その高得点順に判定する。ただし, 面接の得点(150点満点)が75点未満の場合は合格の対象としない。
		最終選抜	第1次選抜の合格者に対し, 大学入学共通テストを課し, 大学入学共通テスト科目の合計点(600点満点)が330点以上の場合を最終合格とする。ただし, 大学入学共通テストの平均点の動向によっては変更する場合がある。
理学部	理学科	第1次選抜	総合点の高得点順に判定する。
		最終合格者決定	第1次選抜の合格者に対し, 大学入学共通テストを課し, 大学入学共通テスト科目の合計点(950点満点)が概ね520点以上の場合を最終合格とする。ただし, 大学入学共通テストの平均点の動向によっては変更する場合がある。
薬学部	薬学科 「研究者養成枠」 「地域枠」	第1次選抜	書類審査(自己推薦書, 調査書) 25点, 総合問題50点, 合計75点満点とし, その高得点順に判定する。ただし, これらの項目において, 1つでも0点がある場合は最終選抜の対象としない。
		最終選抜	書類審査(自己推薦書, 調査書) 25点, 総合問題50点, 面接100点, プレゼンテーション50点, 合計225点満点とし, その高得点順に判定する。
都市デザイン学部	地球システム科学科	第1次選抜	面接(自己推薦書, 志願理由書及び調査書の審査を含む。) 150点, プレゼンテーション・グループディスカッション・レポート作成250点, 合計400点満点とし, その高得点順に判定する。
		最終合格者決定	第1次選抜合格者に対し, 大学入学共通テストを課し, 大学入学共通テスト科目の合計点(500点満点)が260点以上の場合(ただし, 平均点が大きく変動した場合は変更することがある。)を合格の基準とする。
	都市・交通デザイン学科	第1次選抜	100点満点による書類審査(自己推薦書, 志願理由書, 調査書, 外部の英語検定試験の成績・合格証等)の高得点順に判定する。
		最終選抜	書類審査(自己推薦書, 志願理由書, 調査書, 外部の英語検定試験の成績・合格証等) 200点, 面接300点, 口頭試問500点, 合計1000点満点とし, その高得点順に判定する。ただし, 面接の得点が75点未満の場合は, 合格の対象としない。

(3) 正解・解答例等

令和8年度入試の正解・解答例等については、令和8年5月上旬（予定）から本学ウェブサイト（本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。）において公表します。

学 部	学 科 等	教科等	正解・解答例等
教育学部	共同教員養成課程 (スポーツ実技型)	実技	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。
	共同教員養成課程 (家政教育型)	面接	面接意図を公表する。
	共同教員養成課程 (芸術型)	面接	面接意図を公表する。
理学部	理学科	面接	面接意図を公表する。
薬学部	薬学科 「研究者養成枠」 「地域枠」	総合問題	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。
		プレゼンテーション	出題意図を公表する。
都市デザイン学部	地球システム科学科	グループディスカッション, レポート作成, プレゼンテーション	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。
	都市・交通デザイン学科	口頭試問	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。

○ 入学案内／学生生活

本学の入学者が利用できる主な制度をお知らせします。これらの詳細な内容は、合格発表の際に、合格通知書とあわせて本学から合格者に送付します。また、本学ウェブサイトでも情報提供します。

1 入学料及び授業料の免除等の制度

(1) 修学支援新制度

(本学トップページ) → 「教育・学生支援」 → 「経済的支援」 → 「修学支援新制度」
<https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/financial-support/school-support/>

(2) 入学料の納付猶予

(本学トップページ) → 「教育・学生支援」 → 「経済的支援」 → 「授業料・入学料免除」
<https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/financial-support/exemption/>

2 奨学金制度

(本学トップページ) → 「教育・学生支援」 → 「経済的支援」 → 「奨学金制度」
<https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/financial-support/scholarship/>

3 学生保険制度

学生が安心して学生生活（教育研究活動，課外活動，学外実習，通学等）を送ることができるよう，「学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険」に全員加入としています。

(本学トップページ) → 「教育・学生支援」 → 「学生支援」 → 「学生保険」
<https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/student-support/insurance/>

4 学生寮（新樹寮）

(本学トップページ) → 「教育・学生支援」 → 「学生支援」 → 「学生寮・アパート等」
<https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/student-support/dormitory/>

(1～4の問い合わせ先)

【五福キャンパス】富山大学学務部学生支援課

免除等担当 TEL (076) 445-6087 奨学金担当 TEL (076) 445-6089

学生寮担当 TEL (076) 445-6090 学生保険担当 TEL (076) 445-6085

【杉谷キャンパス】富山大学杉谷地区事務部学務課 TEL (076) 434-7124

【高岡キャンパス】富山大学芸術系総務・学務課総務課 学務チーム TEL (0766) 25-9131

5 アパート・マンションの紹介

アパート・マンションの紹介は、富山大学生生活協同組合で行っています。

(問い合わせ先)

富山大学生生活協同組合 TEL (0120) 31-4248

受験生・新入生サポートサイト (<https://www.coop.u-toyama.ac.jp/>)



9 試験場案内図

キャンパス所在地

富山県まで

北海道 から 新千歳空港から（約1時間30分）

東 京 から 羽田空港から（約1時間）
JR東京駅から（約2時間10分）
高速バス（約6時間30分）

長 野 から JR長野駅から（約50分）
車で上信越自動車道－上越JCT－北陸自動車道－富山

新 潟 から JR新潟駅から（約2時間50分）
車で北陸自動車道－富山

金 沢 から JR金沢駅から（約20分）
車で北陸自動車道－富山

名古屋 から JR名古屋駅から（約3時間20分）
車で名神高速道路－一宮JCT－東海北陸自動車道－富山
高速バス（約3時間40分）

京 都 から JR京都駅から（約2時間30分）
車で名神高速道路－米原JCT－北陸自動車道－富山
高速バス（約4時間40分）

大 阪 から JR大阪駅から（約3時間）
車で名神高速道路－米原JCT－北陸自動車道－富山
高速バス（約5時間40分）



富山県内キャンパス配置図



1

五福キャンパス

〒930-8555 富山市五福3190

(人文学部、教育学部、経済学部、理学部、工学部、都市デザイン学部)



○富山きときと空港から富山駅まで

- ・バスで約 20 分
- ・タクシーで約 15 分

○富山駅〔南口側〕から富山大学五福キャンパスまで

- ・市内電車でC15富山駅から乗車し富山大学前行(終点C22富山大学下車)で約 15 分
- ・バスで4番のりば 高岡駅前、小杉駅前、新港東口、富山短大※富山大学前経由、富大附属病院循環、北代循環の各行き(富山大学下車)で約 20 分
- ・タクシーで約 15 分

○北陸自動車道から富山大学五福キャンパスまで

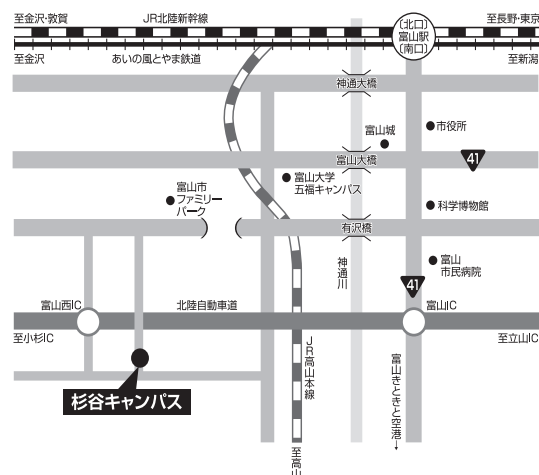
- ・富山西 IC から自動車で約 15 分
- ・富山 IC から自動車で約 20 分

2

杉谷キャンパス

〒930-0194 富山市杉谷2630

(医学部、薬学部)



○富山きときと空港から富山駅まで

- ・バスで約 20 分
- ・タクシーで約 15 分

○富山駅〔南口側〕から富山大学杉谷キャンパスまで

- ・バスで4番のりば 富大附属病院循環(富山大学附属病院下車)で約 30 分
- ・タクシーで約 25 分

○北陸自動車道から富山大学杉谷キャンパスまで

- ・富山西 IC から自動車で約 5 分
- ・富山 IC から自動車で約 25 分

10 入試情報ウェブサイト

本学では、令和8年度入学試験についての情報をインターネットウェブサイトで提供します。パソコン・スマートフォンで、本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。(URLは、裏表紙に記載してあります。)

提供時期 (予定)	内 容
令和7年 7月中旬	入学者選抜要項の公表
	大学案内及び各学部案内の公表
	総合型選抜学生募集要項の公表(注)
9月上旬	学校推薦型選抜、帰国生徒選抜及び社会人選抜学生募集要項の公表
10月下旬	一般選抜、専門学科・総合学科卒業者選抜及び私費外国人留学生選抜学生募集要項の公表
令和8年 1月下旬～	出願状況
2月10日(火)(予定)	教育学部及び医学部医学科第1段階選抜実施状況の発表
3月7日(土)	前期日程の合格者発表
3月21日(土)	後期日程の合格者発表
5月上旬	令和8年度入学試験情報の開示

(注) 総合型選抜(医学部)学生募集要項は、文部科学省の審査結果を受けて公表します。

11 「入試過去問題活用宣言」への参加について

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)に沿った選抜を実現するため、必要と認められる範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題や類似問題を使用して出題することがあります。「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧は、次のウェブサイトを確認してください。

「入試過去問題活用宣言」ウェブサイト <https://www.nyushikakomon.jp/>

添 付 書 類

添付の出願書類の種類は、次のとおりです。

(◎はインターネット出願サイトから印刷してください。本学生募集要項には見本を掲載しています。)

(○は本学ウェブサイトから本学生募集要項の該当ページを印刷し作成してください。)

総合型選抜

◎入学志願票(総合型選抜) <見本>

◎宛名シート<見本>

- ・出願書類確認表(チェックリスト)(出願書類ではありません)
- ・大学入学共通テスト受験教科・科目確認表[総合型選抜]

○志願理由書【教育学部、理学部及び都市デザイン学部志願者】

○自己推薦書【都市デザイン学部志願者】

○自己推薦書【薬学部薬学科志願者】

○スポーツ活動調書【教育学部共同教員養成課程(スポーツ実技型)志願者】

○家庭科に関連する活動調書【教育学部共同教員養成課程(家政教育型)志願者】

○芸術に関連する活動調書【教育学部共同教員養成課程(芸術型)志願者】

○英語力に関する証明書【教育学部共同教員養成課程(スポーツ実技型)、都市デザイン学部都市・交通デザイン学科志願者のうち、やむを得ない理由により、外部の英語検定試験の成績・合格証等を提出できない者】

○確約書【薬学部薬学科「地域枠」志願者】

- ・検定料返還請求書(出願書類ではありません)

(注) 出願書類に不備がある場合は、受理しないので、提出すべき書類・記載漏れがないかを十分確認のうえ、出願してください。

令和8年度富山大学入学志願票(総合型選抜)

フリガナ	トヤマ タロウ	性別	生年月日
氏名	富山 太郎	男	平成19年5月1日

志願者連絡先 (合格通知等 送付先)	郵便番号 112-0001		携帯電話	090-2222-XXXX
	東京都文京区〇〇1 -1-1 テストマンション101号室			
	e-mail	sample@adm.u-toyama.ac.jp		
その他連絡先	氏名	富山 誠	志願者 との関係	父
	郵便番号	112-0002	電話番号	03-3333-XXXX
	東京都文京区小石川2-2-2 テストマンション201号室			

出 願 資 格	高等	東京都	サンプル			高等学校
	高校 コード	13000A	その他の 学校等名			
	課程	全日制	学科	普通科		
	卒業 年月	令和8年3月	卒業見込			
	電話 番号	03-5555-XXXX				

写真

選抜区分	総合型選抜Ⅱ(大学入学共通テストを課す)
------	----------------------

志望学部	都市デザイン学部
------	----------

志望学科等	第1志望	地球システム科学科
	第2志望	—
	第3志望	—

見本

速

達

郵便局の
窓口から
郵送して
ください。

9 3 0 - 8 5 5 5

富山市五福3190

富山大学学務部入試課 行

書
留
速
達

⑧

入学願書在中

選 抜 区 分	総合型選抜Ⅱ(大学入学共通テストを課す)
---------	----------------------

志 望 学 部	都市デザイン学部
志 望 学 科 等	地球システム科学科

※第1志望の学部・学科(コース)が表示されています。

志 願 者	住 所	〒112-0001 東京都文京区〇〇1 -1-1 テストマンション101号室
	氏 名	富山 太郎

(この書類の提出は不要)

出願書類確認表(チェックリスト)

封入する前に、出願書類を確認してください。	確認
入学志願票(総合型選抜) ※折り曲げ厳禁	
志願理由書【教育学部、理学部及び都市デザイン学部志願者のみ】	
自己推薦書【薬学部及び都市デザイン学部志願者のみ】	
スポーツ活動調書【教育学部共同教員養成課程「スポーツ実技型」志願者のみ】	
家庭科に関連する活動調書【教育学部共同教員養成課程(家政教育型)志願者のみ】	
芸術に関連する活動調書【教育学部共同教員養成課程(芸術型)志願者のみ】	
外部英語検定試験成績・合格証等【教育学部共同教員養成課程「スポーツ実技型」、都市デザイン学部都市・交通デザイン学科志願者のみ】 ※成績・合格証等の返却を希望する場合返送用封筒を含む。	
調査書(又はこれに代わる証明書)	
確約書【薬学部薬学科「地域枠」志願者のみ】	
住民票の写し【薬学部薬学科「地域枠」志願者のうち該当者のみ】	

封をする前に、以下の事項を確認してください。	確認
封入物(出願書類とその内容)を再確認しましたか？	はい
出願要件の一部でも充たしていない場合は失格となることに同意しますか？	はい
封入物は「志願者自身の富山大学総合型選抜の出願書類のみ」ですか？	はい

封をしてから、以下の事項を確認してください。		確認
宛名シートの内容の確認、このチェックリストをすべて記入しましたか？		はい
郵便ポストに投函してはいけません。		はい
教育学部、理学部及び都市デザイン学部志願者	令和7年10月2日(木)17時までに富山大学へ必着です。 (10月1日(水)以前の消印有効。)	はい
薬学部志願者	令和7年11月11日(火)17時までに富山大学へ必着です。 (11月10日(月)以前の消印有効。)	
郵便局の窓口で「書留速達郵便」扱いとしてください。 ※窓口で渡される、「書留速達郵便物受領証」を保管しておいてください。		はい

※ 詳細はもう一度「令和8年度総合型選抜学生募集要項」を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。

※ 本チェックリストは郵送する必要はありません。自宅で保管してください。

(問い合わせ先)

富山大学学務部入試課 TEL (076) 445-6100 <https://www.u-toyama.ac.jp/admission/>

(白紙)

富山大学総合型選抜志願理由書

志望学部	学部	志望学科等	課程 学科	氏 名	
------	----	-------	----------	-----	--

[illegible]

- 57 -

(表面から続く)

2 入学後の抱負と将来の夢や希望について書いてください。

[illegible]

記入上の注意事項

- ① 本用紙は、A4サイズで両面印刷してください。
- ② 必ず、志願者本人が自筆で書いてください。
- ③ 記入欄が不足する場合は、適宜、任意の用紙を追加してください。

受験番号	※
------	---

富山大学総合型選抜自己推薦書

志望学部	都市デザイン学部	志望学科等	学科	氏 名	
------	----------	-------	----	-----	--

[illegible]

- 59 -

(表面から続く)

2 あなたの長所（アピールできる個性又は能力）について書いてください。

[illegible]

記入上の注意事項

- ① 本用紙は、A4サイズで**両面印刷**してください。
- ② 必ず、志願者本人が**自筆**で書いてください。
- ③ 記入欄が不足する場合は、適宜、任意の用紙を追加してください。
- ④ 特にアピールしたい活動の証明がある場合は、その写しをA4サイズに拡大又は縮小コピーを行い提出してください。

令和8年度
(薬学部薬学科「研究者養成枠」志願者用)

受験番号	※
------	---

(※欄は記入しないでください。)

富山大学総合型選抜「研究者養成枠」自己推薦書

志望学部	薬学部	志望学科	薬学科	氏 名	
------	-----	------	-----	-----	--

以下の3項目について、2頁以内に記載してください。氏名欄は必ず志願者本人が自筆で書いてください。

- 1 本学薬学部薬学科を志望する理由を記述してください。
- 2 薬学研究への思いと、博士(薬学)の学位取得への意気込みを記述してください。
- 3 自己PRと薬学部薬学科で学ぶ適性について記述してください。

【記入上の注意事項】

- ① 原則として、パソコン等で作成してください。文字の書体及びサイズの指定はありません。
- ② 本用紙は、A4サイズで両面印刷してください。

(白紙)

令和8年度
(薬学部薬学科「地域枠」志願者用)

受験番号	※
------	---

(※欄は記入しないでください。)

富山大学総合型選抜「地域枠」自己推薦書

志望学部	薬学部	志望学科	薬学科	氏 名	
------	-----	------	-----	-----	--

以下の3項目について、2頁以内に記載してください。氏名欄は必ず志願者本人が自筆で書いてください。

- 1 本学薬学部薬学科を志望する理由を記述してください。
- 2 富山県での地域医療や製薬産業に貢献する意気込みを記述してください。
- 3 自己PRと薬学部薬学科で学ぶ適性について記述してください。

【記入上の注意事項】

- ① 原則として、パソコン等で作成してください。文字の書体及びサイズの指定はありません。
- ② 本用紙は、A4サイズで両面印刷してください。

(白紙)

令和8年度

(教育学部共同教員養成課程(スポーツ実技型)総合型選抜志願者用)

ス ポ ー ツ 活 動 調 書

ふりがな		性別	受験番号	
氏 名				
主たる競技成績(5件以内)				
年 月	大 会 名	種目・ポジション等	成 績 ・ 記 録	
特記事項				

記入上の注意事項

- ① 受験番号欄は記入しないでください。
- ② 「主たる競技成績(5件以内)」、「特記事項」については、令和5年4月以降の成績等を記入してください。
- ③ 「主たる競技成績」における大会名は、正式名称を記入してください。
- ④ 「特記事項」には、「主たる競技成績」に記入できない段位、ランキング、賞、その他スポーツ活動上、特記する必要があると思われるものを記入してください。
- ⑤ 「主たる競技成績」及び「特記事項」には、競技成績等記載事項を証明と思われるもの(コピー可、縮小・拡大してA4サイズに統一する。)を添付すること。なお、証明するものがない場合はその旨記入してください。
- ⑥ 英語能力については、「特記事項」に受験した外部の英語検定等の試験名、試験日、総合得点または合格した級を記入してください。
- ⑦ 本用紙は、A4サイズで印刷してください。

(白紙)

令和8年度

(教育学部共同教員養成課程(家政教育型) 総合型選抜志願者用)

受験番号

※

(※欄は記入しないでください。)

家庭科に関連する活動調書

志望学部等	教育学部共同教員養成課程	氏 名	
-------	--------------	-----	--

(1) 家庭科に関連する活動実績(学校や地域等で取り組んだ多様な活動を含む)

総合的な探求の時間における学習や各教科での取り組みの他、学校外の学習活動でも構いません。

活動の課題やテーマ、それを選んだ理由や動機、活動の概要、成果などを記入してください。

(裏面に続く)

(2) その他に取り組んだ活動実績

例えば、生徒会活動、委員会活動、学校行事、ボランティア活動、部活動（地域の文化・芸術・スポーツ活動を含む）、各種競技会・コンクール、大会、留学、学外での活動など。

大会やコンクール等での実績、表彰等がある場合には、成績も記入してください。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

(3) 取得した資格・検定等（英語検定試験の成績・合格証等を含む）（5件以内）

	取得年月	資格又は検定等の名称	級・スコア等
1	年 月		
2	年 月		
3	年 月		
4	年 月		
5	年 月		

記入上の注意事項

- 1 本用紙は、A4サイズで印刷してください。
- 2 必ず志願者本人が自筆で書いてください。
- 3 活動実績は中学校卒業後に志願者本人が関わった活動に限ります。
- 4 活動実績の詳細がわかるような資料（コピー可）がある場合は、縮小・拡大してA4版で整理し、提出してください。
- 5 提出された資料は返却しません。

受験番号	※
------	---

(※欄は記入しないでください。)

芸術に関連する活動調書

志望学部等	教育学部 共同教員養成課程	教科	音楽 ・ 美術 (どちらかに○)	氏名	
-------	------------------	----	---------------------	----	--

(1) 芸術に関連する活動実績(学校や地域等で取り組んだ多様な活動を含む)

各教科での取り組みの他、総合的な探求の時間における学習や部活動、学校外の活動でも構いません(コンクール、大会、留学、地域の文化・芸術活動など)。活動の課題やテーマ、それを選んだ理由や動機、活動の概要を記入してください。また、大会・展覧会・コンクール等での実績、表彰等がある場合には、成績も記入してください。

(裏面に続く)

(2) その他に取り組んだ活動実績

例えば、生徒会活動、委員会活動、学校行事、ボランティア活動、地域のスポーツ活動など。

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There is a solid black vertical line on the left side, creating a margin. The paper appears to be from a notebook or a standard ruled document.

(3) 取得した資格・検定等（英語検定試験の成績・合格証等を含む）（5件以内）

	取得年月	資格又は検定等の名称	級・スコア等
1	年 月		
2	年 月		
3	年 月		
4	年 月		
5	年 月		

記入上の注意事項

- 1 本用紙は、A4サイズで印刷してください。
- 2 必ず志願者本人が自筆で書いてください。
- 3 活動実績は志願者本人が関わった活動に限ります。
- 4 活動実績の詳細がわかるような資料（コピー可）がある場合は、縮小・拡大してA4版で整理し、提出してください。
- 5 提出された資料は返却しません。

・教育学部共同教員養成課程（スポーツ実技型）志願者
 ・都市デザイン学部地球都市・交通デザイン学科志願者
 のうち、やむを得ない理由により、外部の英語検定試験の成績・
 合格証等を提出できない場合提出

令和8年度用

受験番号	※
------	---

(※欄は記入しないでください)

富山大学総合型選抜「英語力に関する証明書」

令和 年 月 日

富山大学長 宛

立 学校

学校長名 印

志望学部等	学部	課程 学科
氏 名	高等学校等での 所属学科名	科

外部の英語検定試験の成績・合格証等を提出できない理由を簡潔に記載してください（経済的理由、健康上の事情など）。

- (注) 1 根拠書類の提出は不要です。
 2 記載内容は採点と一切関係ありません。

提出できない理由

英語力に関して、以下のとおり証明します。

1 英語力（あてはまるものに レ を入れてください。）

- | | |
|---|---|
| ☐ C E F R C 2 相当 | ☐ C E F R C 1 相当 |
| ☐ C E F R B 2 相当 | ☐ C E F R B 1 相当 |
| ☐ C E F R A 2 相当 | ☐ C E F R A 1 相当 |

2 英語力を保証する根拠

上記の英語力を有すると判断した理由を具体的に記載し、根拠書類を提出してください。

(例) 英語を教育言語とした授業で優秀な成績を収めている。

英語を用いた特筆すべき課外活動実績がある。

判断した理由

(白紙)

確 約 書

私は、令和8年度富山大学薬学部薬学科総合型選抜「地域枠」に合格した場合は、確実に、富山大学薬学部薬学科に入学し※¹、富山県内の地域医療や製薬産業に貢献するという強い意志を持ち続け、学業に励み、薬剤師免許を取得した後は、富山県地域薬剤師確保修学資金貸与制度の規定により、県内の公的病院※²、製薬企業※³又は行政機関※⁴において9年間勤務いたします。

以上、謹んで確約いたします。

令和 年 月 日

本 人 現住所
署 名

保護者 現住所
署 名 (続柄)

富山大学長 宛
富山県知事

(注) 本用紙は、A4サイズで印刷し、本人及び保護者が自筆で記入してください。

- ※1 総合型選抜「地域枠」に合格して入学した者は、全員が富山県地域薬剤師確保修学資金貸与制度の適用を受けなければなりません。
- ※2 9年間で、規模や機能など異なる公的病院を3か所程度ローテーションするプログラムが設定されるので、当該プログラムの下で富山県知事が対象者ごとに指定する県内の公的病院において、薬剤師として9年間従事した場合に、貸与された修学資金の返還免除の対象となります。
- ※3 富山県地域薬剤師確保修学資金貸与制度に参加する県内の製薬企業において、9年間勤務した場合に、貸与された修学資金の返還免除の対象となります。
- ※4 富山県職員として、県厚生部各課、厚生センター、県研究所等において、9年間勤務した場合に、貸与された修学資金の返還免除の対象となります。

(白紙)

【出願書類ではありません】

年 月 日

検定料返還請求書

富山大学長 宛

請求者（志願者）

フリガナ

氏 名

富山大学へ

- ・出願しなかった
- ・二重に払い込んだ
- ・多く払い込んだ
- ・第1次選抜（教育学部共同教員養成課程（スポーツ実技型），都市デザイン学部都市・交通デザイン学科志願者のみ）で不合格となった

ため，下記のとおり検定料の返還を請求いたします。

請 求 金 額	金 円											
振 込 先 金 融 機 関 名												
支 店 名 ・ 出 張 所 名 等	支 店 出張所											
預 金 種 目	普通・当座・その他（ ）						口 座 番 号 （ 右 詰 め ）					
口 座 名 義	フリガナ										請求者との続柄	
	氏 名											
受 付 番 号	インターネット出願サイトの受付番号を記入してください。（12桁）											
住 所	〒 —											
電 話 番 号	（ ） —											

※返還時の振込手数料は，教育学部共同教員養成課程（スポーツ実技型），都市デザイン学部都市・交通デザイン学科第1次選抜不合格者を除いて受取人負担とします。

(白紙)

(白紙)



本学トップページ



入試資料請求ページ



教育学部
トップページ



理学部
トップページ



薬学部
トップページ



都市デザイン学部
トップページ

入試に関する問い合わせ先

「入試に関する問い合わせ」は、原則として、志願者本人が行ってください。

志望する学部名等	問い合わせ先	
入 試 全 般	学務部入試課 TEL(076)445-6100	〒930-8555 富山市五福3190
教 育 学 部	教育学部（入試担当） TEL(076)445-6258	
理 学 部	理学部（入試担当） TEL(076)445-6546	
薬 学 部	杉谷地区事務部学務課（入試担当） TEL(076)434-7138	〒930-0194 富山市杉谷2630
都市デザイン学部	都市デザイン学部（入試担当） TEL(076)445-6698	〒930-8555 富山市五福3190

富山大学入試情報ウェブサイトURL : <https://www.u-toyama.ac.jp/admission/>

(本学トップページ) → 「入試情報ページ」を確認してください。